



www.town.yamamoto.miyagi.jp

主な内容

心をひとつに ～チーム山元 復興へのあゆみ～	2
東日本大震災関連情報	5
特集 東日本大震災から1年	6
東日本大震災 山元町追悼式	9
町民バス「ぐるりん号」がますます便利に!	10
4月1日から町の組織の一部が変わりました	11
町の機構と職員配置図	12
災害に備え「エリアメール」を導入	14
長期派遣職員の皆さんを紹介します	17
「山元いちご農園」が本格始動!	20
くらしの情報	26

「災害に強く安全・安心に暮らせる
まちづくりに向け、本格始動！」
(山元海岸堤防復旧着工式)

(P 2に関連記事)

心をひとつに



チーム山元

復興へのあゆみ

山元海岸堤防

復旧着工式を開催

東日本大震災の津波により大きな被害を受けた海岸堤防の復旧に向け、先月27日、中浜海岸で「山元海岸堤防復旧着工式」が開催されました。

この式典は、工事の発注者である国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所と本町が主催したもので、海岸堤防の本復旧工事が開始されるのに伴い、工事着工を宣言し、関係機関が連携して町の復興に取り組む確かな一歩を示すものです。

当日は、桜田仙台河川国道事務所長が「復興のさきがけとなるよう、堤防の復旧に向け、最大限努力します」とあいさつ。その後、関係者一同が「ランマー」で締固めの儀を行い、声高らかに工事の開始を宣言しました。

津波で大きく破壊された海岸堤防は、現在、応急の仮堤防が復旧されていますが、今後は海面から7・2mの高さで本復旧工事が開始されます。国土交通省が施工する工事区間は、中浜海岸から笠野海岸までの約9・2kmで、5年以内の復旧を目指し進めていくこととしています。工事の期間中、町民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



式辞を述べる
仙台国道河川事務所の桜田所長

JR常磐線

移設ルート決定

JR東日本は、先月5日、常磐線の移設ルートを発表しました。

新しいルートは、12月の町議会で修正案を受けて要望してきた国道6号を横断しないルート(次ページ参照)となっております。今回のルート発表により、JRでは調査や設計などの作業に着手し、再開に向けて前進することとなります。

運転再開までに要する期間は、工事着手から3年程度を見込んでおり、町では、調査測量や用地取得などの地元対策について全面的な協力を行うことによって復興のスピードアップを図っていきます。

JR常磐線変更ルート(案)



【参考】「第4回JR常磐線復興調整会議」(東北運輸局を事務局とし、JR東日本、沿線市町、県などで構成。)資料
※今後、詳細な検討や関係者との調整などを踏まえて変更することがあります。

「今後の住まいに関する個別面談」の実施概要

- 実施期間 1月23日(月)～2月24日(金)
- 対象世帯 2,733世帯
 - 第1種・第2種災害危険区域1,464世帯
 - 第3種災害危険区域・区域外1,269世帯
- 来場世帯数 1,715世帯(対象世帯の約63%)
 - 第1種・第2種区域1,126世帯(対象世帯の77%)
 - 第3種・区域外589世帯(対象世帯の46%)

町では、東日本大震災により住まいを失った世帯を対象に個別面談を実施しました。1月下旬から2月下旬まで約1カ月の実施期間中、1,700を超える世帯の方にご来場いただきました。

この面談の結果は、支援内容や事業計画を決定するための参考にさせていただきます。また、支援内容や事業計画については、詳細が決まりました、別途皆さんにお知らせする予定です。

「今後の住まいに関する個別面談」の結果をお知らせします

(単位：世帯)

区分	住宅団地に移転	災害公営住宅に移転	町内移転	町外移転	元の場所で修繕	元の場所で新築	その他(未定)	合計
災害危険区域(第1種・第2種)	239 (21%)	339 (30%)	126 (11%)	233 (21%)	48 (4%)	14 (1%)	127 (11%)	1,126 (100%)
災害危険区域(第3種・区域外)	30 (5%)	158 (27%)	18 (3%)	63 (11%)	193 (33%)	61 (10%)	66 (11%)	589 (100%)
合計	269 (16%)	497 (29%)	144 (8%)	296 (17%)	241 (14%)	75 (4%)	193 (11%)	1,715 (100%)

東日本大震災関連情報

山元町災害義援金配分に関するお知らせ

全国各地から「山元町災害対策本部」に寄せられた「山元町災害義援金」の配分については、先月1日「第3回山元町災害義援金配分委員会」が開催され、【国義援金第3次配分】と【町義援金第2次配分】の詳細が下表のとおり決定されました。

配分対象となる被災者の皆様には、下表に基づき、先月下旬から指定口座への振り込みを開始しています。

義援金配分の対象となる世帯等	国義援金 第3次配分額	町義援金 第2次配分額	合計
津波浸水区域内の全壊世帯	1世帯につき 200,000円	1世帯につき 15,000円	215,000円
津波浸水区域内の全壊世帯で、かつ、応急仮設住宅（プレハブ住宅・民間賃貸住宅借り上げ）の未利用世帯に対する加算 ※注1	1世帯につき 100,000円	1世帯につき 15,000円	115,000円
津波浸水区域内の大規模半壊	1世帯につき 100,000円	1世帯につき 11,000円	111,000円
津波浸水区域内の大規模半壊世帯で、かつ、応急仮設住宅（プレハブ住宅・民間賃貸住宅借り上げ）の未利用世帯に対する加算	1世帯につき 100,000円	1世帯につき 11,000円	111,000円
津波浸水区域内の半壊	1世帯につき 50,000円	1世帯につき 5,000円	55,000円
死亡・行方不明者	1人につき 100,000円	1人につき 10,000円	110,000円
災害障害見舞金対象者	1人につき 100,000円	1人につき 10,000円	110,000円
母子・父子世帯 ※注2	1世帯につき 100,000円	1世帯につき 10,000円	110,000円
高齢者施設・障害者施設入居者	1人につき 100,000円	1人につき 10,000円	110,000円

※注1 未利用世帯の判断基準は、「平成23年12月28日までに応急仮設住宅を利用したことがない世帯」や「申し込みを行っていない世帯」および「申し込みは行ったが応急仮設住宅への入居が認められていなかった世帯」です。

※注2 母子・父子世帯とは、「東日本大震災時に母子（または父子）世帯」であり、「震災により半壊以上の住家被害を受けた世帯」および「東日本大震災に起因する理由により配偶者が死亡し、母子（または父子）世帯となった方」です。なお、ここでいう「子」とは、「平成23年3月11日時点で山元町に住民登録があった平成4年4月2日以降生まれの方」です。

■その他留意事項

義援金配分にかかる「津波浸水区域」の選定にあたっては、津波による被害を受けた土地として平成23年度固定資産税が課税免除された区域をもって「津波浸水区域」としています。

また、応急仮設住宅（プレハブ住宅や民間賃貸住宅借り上げ）未利用世帯に対する加算分については、宮城県で実施している民間賃貸住宅借り上げ世帯の確認作業に若干時間を要するため、お振り込みまでに時間をいただく場合があります。

☎ 被災者支援室 被災者支援班 ☎ 29-8003

心をひとつに ～チーム山元 復興へのあゆみ～

災害公営住宅のイメージ (2戸1棟タイプ)



※【参考】
福島県新地
町営住宅

災害公営住宅の位置図



災害公営住宅 (第1工期) 整備スケジュール



町の震災復興に関する最新の情報をお届けしています。
「山元町震災復興関連情報」ホームページ
<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/fukkou/index.html>

☎ 震災復興企画課 ☎ 37-0497

災害公営住宅を整備します

町では、震災により住まいを失った世帯への住まいの確保を目的とし、災害公営住宅の建設・供給を行います。
災害公営住宅の建設予定地は次の4カ所で、第1工期の建設は、平成25年3月末の完成・入居を予定しています。

④ 新坂元駅周辺
※間取りや入居申し込みなどの詳細については、適宜お知らせします。

■ 第1工期の建設・入居概要
○ 建設戸数
① 新山下駅周辺50戸
② 新坂元駅周辺20戸

○ 完成・入居時期
平成25年3月末
○ 入居者の募集
詳細については、現在検討中。

○ 住宅の形態
2戸1棟などの集合住宅
※1戸建ての建設は第2期から着工予定。

○ 第2期以降の工期
現在検討中。

東日本大震災・被害の概要

- 地震の規模
 - ◇震源 三陸沖 牡鹿半島の東南東約130km
 - ◇震源の深さ 約24km
 - ◇規模 マグニチュード9.0
 - ◇本町の震度 6強(最大震度:栗原市震度7)
 - ◇浸水範囲面積 24km²
※総面積64.48km²の37.2%
- 人的被害(平成24年3月27日現在)
 - ◇町民の死者 630人
※遺体未発見の死亡届15人および震災関連死15人を含む
 - ◇行方不明者 2人
※死亡届未提出15人を除く
 - ◇町内での遺体発見数 674人

家屋被害(平成24年3月23日現在)

全壊	2,217棟
大規模半壊	534棟
半壊	548棟
一部半壊	1,139棟
計	4,438棟



1 地域復興組合が9月に設立。農地の早期復旧に向け、農業者の皆さんが立ち上がりました



2 漁港施設が破壊され、船や漁具も奪われながらも、再起に奮闘した漁業者。「これからも海とともに」という強い気概を見せました(秋サケの定置網漁)

- 3 仮設店舗で再起を誓う(合戦原地区仮設店舗引渡式)
- 4 イチゴを核とした町復興に向け、動き出した山元いちご農園。3月にはイチゴ狩りがスタート



再起に向け、奮い立ち

巨大津波による壊滅的な被害を受けるという苦境から、温かい支援を励みに、多くの人が「悲しみ」「つらさ」で打ちひしがれた心を奮い立たせ、再起に向けて立ち上がっています。

特集 東日本大震災から1年 激動の1年、わが町の歩み

2011年3月11日、突然の大震災とその後に襲った巨大津波が一瞬にして町の半分をのみ込み、多くの尊い命を奪い去った東日本大震災から1年。私たちは、眼前に広がる目を疑うほどのすさまじい惨状から、ともに支えあい助けあって、これまで一歩ずつ着実に前へ、歩みを進めてきました。今回は、激動の1年、わが町の歩みを振り返ります。

多くの支援に支えられて

人間関係の希薄化が大きな社会問題となっている昨今ですが、震災後、全国そして世界中の多くの方々から、傷ついた私たちに温かい思いやりや支援の手が差し伸べられました。



- 1 県内外から多くのボランティアが支援に駆けつけました(平成24年3月27日現在延べ27,195人)
- 2 震災直後から、全国の自治体より多くの人的支援をいただいています(平成24年3月27日現在延べ15,824人)
- 3 全国から寄せられた支援物資の数々
- 4 被災者を元気づけようと、様々な活動が行われました(写真:Love For Nipponによる炊き出し)
- 5 世界各地からも多くの支援が寄せられました(写真:ドイツのリンデン市)



震災から1年間の歩み

2011年

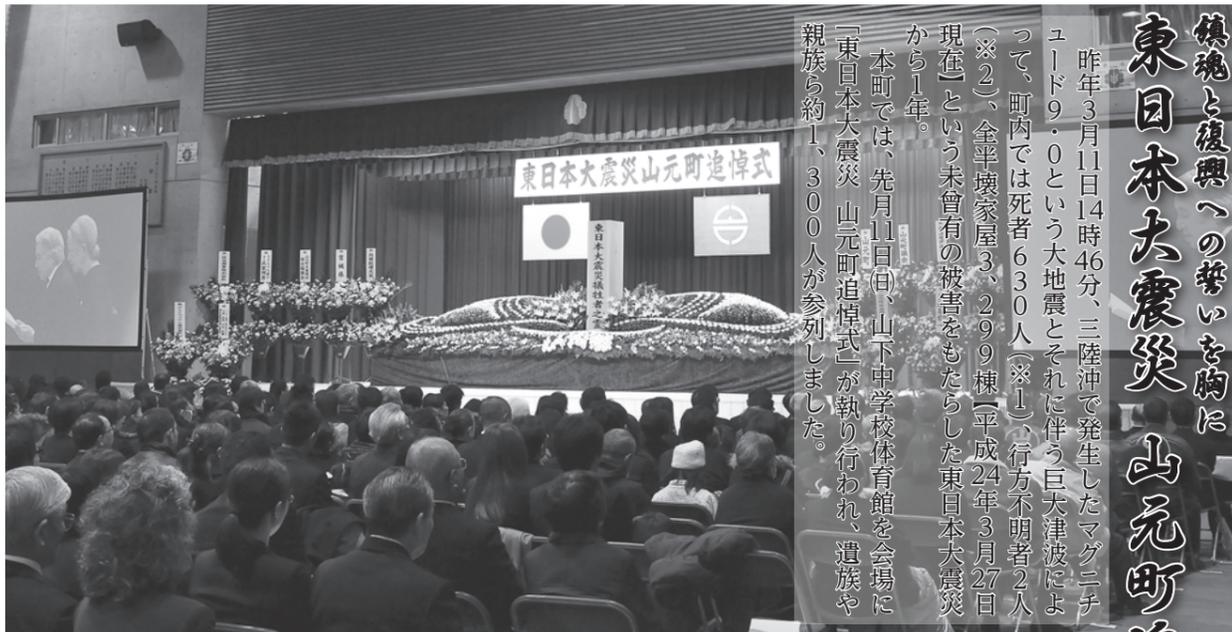
8月	7月	6月	5月	4月
2016 日	11 日	1 日	2219 日	1 日
3029 日	19 日	4 日	31 日	23 日
3025 日	20 日	12 日	11 日	7 日

- 23時32分ごろ、宮城沖を震源とする最大余震が発生(M7.1)。山元町では、震度5強を観測
- 地震発生に伴い、仙南仙塩広域水道の送水が停止。復旧しつつあった上水道が再び断水。
- 震災直後から、多岐にわたる支援をいただいた陸上自衛隊第10師団が任務を完了し、撤収。町を挙げて見送る(お別れセレモニー開催)
- 震災直後から82日間に渡り、救出・救助、捜索等各種活動に従事してきた山元町消防団が活動を終了
- 町内における死者(遺体発見数)671人、行方不明者(町外者を除く)63人
- 皇太子ご夫妻が来町し、山下中避難所を訪問
- 町の震災復興計画策定に向け、第1回目となる震災復興有識者会議・震災復興会議を開催(11月まで6回開催)
- 避難指示解除区域に関する説明会を開催
- 牛橋5磯の区間で、2m(海面から高さ)の仮設堤防が復旧
- 町内における死者(遺体発見数)672人、行方不明者(町外者を除く)25人
- 牛橋区および花釜区の一部1,074世帯に対する避難指示を解除
- 役場本庁舎南側に建設していた仮庁舎が完成、役場機能を移転
- 3月20日から160日間、約6万人が利用した仮設入浴施設「尾張の湯」が閉鎖
- 陸上自衛隊東北方面特科隊、第2施設団が任務を完了し撤収。これにより、本町から自衛隊全隊が完全撤退
- 震災から5カ月の節目に、町主催による東日本大震災山元町合同慰霊祭(会場 山下中体育館)を挙げる
- 仮設住宅の建設・入居完了に伴い、町内の一次避難所全施設を閉鎖
- 生活の復興に向け新たな一歩を踏み出そうと、旧坂元中跡地仮設住宅入居者有志が「ふれあい長屋夏まつり」を開催

2011年

4月	3月
2 日	1 日
31 日	29 日
27 日	25 日
22 日	21 日
20 日	18 日
16 日	15 日
14 日	13 日
12 日	11 日

- 14時46分ごろ、三陸沖を震源とする巨大地震が発生(M9.0)。山元町では、震度6強を観測
- 山元町災害対策本部を設置、町全職員に2号配備
- 役場庁舎が地震により被災、庁舎前駐車場にテントを張り災害対策本部を構える
- 14時49分 大津波警報発令
- 町全域において、停電および上水道の断水が発生。固定電話・携帯電話も通信不能
- 15時50分ごろ、大津波来襲
- 海岸沿い6行政区の全域並びに丘通り4行政区の一部が津波により水没。津波による浸水地域2,494世帯に対し、避難指示を発令
- 第10特科連隊ほか陸上自衛隊が来援
- 自衛隊、消防団などによる本格的な救出・救助活動開始
- ※国道6号から海岸に向け、道路上のガレキを排除しながら救出・救助活動を実施
- 山元町社会福祉協議会が「災害ボランティアセンター」を設置、支援ボランティアの受け入れを開始
- 各県から緊急消防援助隊来援
- 避難所19カ所、避難者5,826人と、避難所数・避難者数ともに最大規模に救出・救助活動と併せ、遺体の収容作業を開始
- 町内で徐々に電気が復旧
- 自衛隊による炊き出しが開始
- 夕刻にかけ役場周辺で電気が復旧、災害対策本部を役場庁舎1階に移転
- 自衛隊が山下小校庭に診療所を開設
- 町内で徐々に上水道が復旧
- 自衛隊が山下小校庭に仮設入浴施設「尾張の湯」をオープン
- 災害臨時エフエム「りんごラジオ」開局
- 浸水域以外の地域で概ね電気が復旧
- 崩落の恐れのある太陽ニュータウン8世帯に対し、避難指示を発令
- 万福寺(真庭区)で仮埋葬を開始
- 陸上自衛隊、各県緊急消防援助隊などが最大規模となる1,334人体制での捜索活動を実施
- 町内における死者(遺体発見数)が542人にのぼる
- 仮設住宅入居説明会および入居申し込み受付を開始
- 町民バス「ぐるりん号」暫定路線で運行再開



祭壇の前に、哀悼の誠を捧げる齋藤町長

さまざまな思いを胸に、犠牲となられた方々を偲びました

遺族代表 澤 健一さん

式典では、会場内に設置されたスクリーンで、震災前の四季折々の風景などの写真がスライドショー形式で放映されたほか、同時間帯に東京都内で挙行された政府主催の追悼式の様子(野田佳彦首相の式辞や天皇陛下のお言葉)の中継が放映され、地震発生時刻の14時46分に参列者全員で黙とうを捧げました。

黙とう終了後、齋藤町長は、「町の復興・再生、発展までの道りは遠く険しいものとなります。今を生きる私たちは、大震災によって犠牲となられた多くの方々の無念さを決して忘れず、また、大きな痛みを共有しつつ、震災の教訓を受け継ぐとともに、献身的なご支援をいただいた方々との絆を糧に、チーム山元として心をひとつにし、町の復興と更なる発展のために全力で取り組んでいきます」と式辞を述べ、町の復興に向けた決意を改めて誓いました。

続いて、遺族を代表し、ご両親を亡くされた澤 健一さん(牛橋区)が「東日本大震災は、両親をはじめ、多くの人命を奪い去りました。しかし、あれから1年が過ぎた今、私はこの現実を受け入れ、震災を恨まず、憎まず、犠牲になられた多くの方々の命を無駄

にしないためにも、一日でも早い復興を成し遂げ、将来までいつ来るかわからない災害に耐えうる社会をつくること」が唯一の供養だと考えています。親父、お袋、そして山元町で犠牲になられた皆様、どうか天国で町の復興を見守っていてください。そして安らかに眠りください」と、涙ながらに追悼のことばを述べました。

その後、献花が行われ、参列者は祭壇に白菊を手向け、手を合わせ、犠牲となられた多くの町民のご冥福を祈りました。

式典の最後には、町内の小学校児童で構成されたりんごっこ合唱団が復興・希望の詩「ない」(広報3月号12ページ参照)を、復興の旗印のごとく力強く合唱するとともに、山元町コーラスグループによる「山元町町民歌」の合唱が行われ、参列者は歌を口ずさみながら、それぞれの思いを胸に、復興に向けて前に進むことを誓いあいました。

山下・坂元中生徒が作った紙灯ろうが会場に灯されました

※1 遺体未発見の死亡届15人および震災関連死15人を含む ※2 死亡届提出15人を除く

農業が基幹産業のわが町。なかでも、亘理町とともに東北一の生産量を誇っていた特産のイチゴは、津波で壊滅的被害を受けました。しかし、現在、そこには再び産地を復活させようと懸命に立ち上がる生産者の姿があります。今回は、震災から1年と、これからのイチゴ産地復活にかける思いを伺いました。

早期のイチゴ畑団地化
実現が産地復活の鍵



山下園芸振興会 会長 菊地義雄さん (花釜区)

菊地さんは、震災前、自宅周辺のハウスに計45アールのイチゴを作付けしていましたが、津波により壊滅。当時は先の見えない状況に再開をあきらめ、ガレキの運搬作業などに従事していたそうです。そんな折、生産者仲間から苗を分けてもらえることとなり、再び生産することを決意、ボランティアなどの助けも得て、昨秋再開にこぎ着けました。作付面積は、震災前の3分の1程度だったそうですが、それでも定植した苗を目にした時は、「とても安心した」と当時を振り返ります。

また、再開に向け取り組んでいた当時、山下園芸振興会の会長職を任せられた菊地さん。津波により全てを失った会員にとってイチゴ作りの再開は、さらなる負担を抱えるマイナスからのスタートと

なるため、再開をあきらめる会員が続出し、126人いた会員のうち、生産を再開したのは19人だけという厳しい現実には、「今後どのように進めていけばよいか」苦悩の日々が続いたといいます。

しかし、町の震災復興計画で打ち出されたイチゴ畑団地化事業が昨年末から少しずつ形になり、平成24年度からは町内60戸の生産者で具体的に動き出す状況に、「やっと先が見えてきた」と安堵の表情を見せる菊地さん。

その一方で「現在再開を迷っている人や町内の既存農地での再開を検討している人もかなりいると聞いているが、団地化が遅れるほど、先が見通せないことによる生産意欲の低下やあきらめにつながり、生産者のイチゴ離れにつながっていくので一日も早く団地化する必要がある」と厳しい表情で話すとともに、「早期の団地化実現には「生産者の頑張りだけでなく、国・県・町の協力が不可欠。引き続き、支援を働きかけていきたい」と産地復活に向けた意欲を燃やしています。

2012年			2011年				
3月	1月		12月	11月	10月	9月	8月
11日	5日	8日	26日	23日	17日	1日	31日
● 牛橋区、笠野の区間で、5m(海面からの高さ)の仮設堤防が復旧	● 牛橋区、花釜区、笠野区、浅生原区および高瀬区の一部687世帯に対する避難指示を解除	● 「山元町震災復興基本方針」に関する説明会を3カ所で開催(10日まで)	● 津波により店舗を失った「夢いちごの郷友の会」が浅生原区内に仮設農産物直売所をオープン	● 山元町地域サポートセンターが中山熊野堂仮設住宅内にオープン	● サケの定置網漁が再開し、被災した磯浜漁港に秋サケを初水揚げ	● 山元町消防団主催の合同慰霊祭が挙行され、震災の犠牲となった消防団員12人を追悼	● 災害危険区域条例制定に関する住民説明会を町内2カ所で開催(26日)
● 第4回町議会臨時会で「山元町災害危険区域に関する条例」(11月11日施行)を可決	● 町社会福祉協議会が運営する「災害ボランティアセンター」が「やまもと復興応援センター」に移行	● 坂元地区の有志が同地区の復興を願い「坂元☆ダイスキ鎮魂祭」を開催	● 鎮魂の花火約400発を打ち上げ	● 津波浸水区域2、4、9、4世帯に発令していた避難指示を解除。これに伴い、災害対策本部から警戒本部に切り替え	● 震災の影響により延期となっていた県議会議員および町議会議員一般選挙を執行	● 「山元町震災復興計画」に関する住民説明会を4カ所で開催(21日)	● 震災からの復興とこれまでの支援に対する感謝を込めて、町、亘理山元商工会主催によるイベント「心をひとつに!ふれあい産業祭」開催。町内外から約2万人が来場
● 県内で2番目となる「法テラス山元」を開設	● 「みやざきから元気を届けるプロジェクト」の一環で、宮崎県内の高校生が来町し、全仮設住宅入居者にお花をプレゼント	● 合戦原地区仮設商工施設が完成、入居者に店舗を引き渡し(2月24日まで)	● 町内4カ所に建設を完了、12店舗が順次営業を開始	● 第4回町議会定例会で「山元町震災復興計画」を承認・可決	● 震災を乗り越え20歳の門出、平成23年度成人式を挙行政	● JR東日本が常磐線移設ルートを発表	● 町内小・中学校で卒業式(16日)
● 震災から1年の節目に、町主催による「東日本大震災 山元町追悼式」(会場 山下中体育館)を挙行政。犠牲者の鎮魂と復興を誓う							

復興元年予算などを可決

第1回山元町議会定例会

平成24年第1回山元町議会定例会が、3月5日から23日までの19日間の会期で開催され、過去最高となる総額397億3千万円の平成24年度一般会計予算案など各種会計当初予算案のほか、平成23年度各種会計補正予算案7件、山元町高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画、条例議案11件および教育委員人事議案を含む合計34件の議案が、原案どおり可決・同意されました。

復興元年として臨む平成24年度の一般会計当初予算は、震災からの復旧を本格化し、復興に向けての助走を確実なものとするため、山元町震災復興計画に掲げる3つの基本理念に基づく5つの「重点プロジェクト」と「復興のポイ」と方向性」を具現化する行動計画の工程表に基づく復旧・復興事務事業に優先して漏れなく重点配分するなど、例年の7倍、397億3千万円となりました。

1つ目の「住まいる（スマイル）プロジェクト」関連事業では、新山下・坂元両駅周辺に整備する災害公営住宅110戸の建設に要する経費および復興土地区画整理事業の計画策定に要する調査費用に加え、防災集団移転促進事業に係る計画策定に要する経費などが措置されました。

2つ目の「山元ブランド再生プロジェクト関連事業」では、農地・農業用施設および漁港施設の災害復旧経費、並びに仙台いちごの早期復旧のための団地化を図る被災者地域農業復興総合支援事業や農地の集積化を図る被災地域農地集積化事業などに要する経費が措置されました。

3つ目の「人口減少・少子高齢対策プロジェクト」関連事業では、小学校入学から中学校卒業時までの入院分の医療費無料化や妊産婦健診助成に要する経費および定住促進を図るために要する経費が措置されました。

4つ目の「笑顔が集う、にぎわい創出プロジェクト」関連事業では、牛橋公園、磯崎山公園等の災害復旧に要する経費が措置されるとともに、復興土地区画整理事業や防災

集団移転促進事業等の市街地形成検討のなかで、農水産物直売所や総合案内施設等の地域間交流拠点施設整備計画の検討が進められることになりました。

5つ目の「防災力向上プロジェクト関連事業」では、津波被害を軽減する機能を有する防災緑地整備の計画検討が着手されるとともに、放射性物質汚染対処処理法に基づく除染実施計画の処理方針具体化までの間に要する応急対策経費が措置されました。

なお、第1回議会定例会の審議内容については、議会だよりやまもと（5月1日発行）をご覧ください。

「ぐるりん号」は震災後、仮設住宅等を巡回する暫定路線（2台）での運行を行ってきましたが、このたびダイヤを大幅に改正し、今月2日（月）からは10人乗りワゴン車を加えた3台での運行を開始しました。改正ダイヤでは、朝夕は小学校などへの通学・通勤を中心とした3路線（朝夕便）、日中は通院・買い物を中心とした3路線（日中便）、計6路線での運行となり、従来の路線名称も変わります。

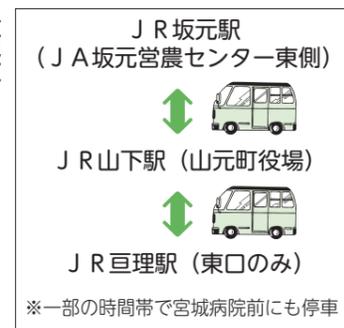
詳しくは、各戸へ配布した時刻表および路線図をご覧ください。

町民バス「ぐるりん号」がますます便利に！

「ぐるりん号」ダイヤを大幅改正しました！

「ぐるりん号」は震災後、仮設住宅等を巡回する暫定路線（2台）での運行を行ってきましたが、このたびダイヤを大幅に改正し、今月2日（月）からは10人乗りワゴン車を加えた3台での運行を開始しました。改正ダイヤでは、朝夕は小学校などへの通学・通勤を中心とした3路線（朝夕便）、日中は通院・買い物を中心とした3路線（日中便）、計6路線での運行となり、従来の路線名称も変わります。

詳しくは、各戸へ配布した時刻表および路線図をご覧ください。



JR亘理駅までの直行バス運行路線を新設！

町内の「ぐるりん号」のダイヤ改正に加え、今月2日（月）から、通勤・通学等の足を確保するため、町内からJR亘理駅までの直行バス運行路線を新設しました。

◇便数
下り9便、上り10便
詳しくは、各戸に配付した時刻表および路線図をご覧ください。

◇なお、「ぐるりん号」直行バスとともに、料金は当面の間どなたでも無料（減免）とします。

企画画財政課 企画班
☎37-11118

4月1日から町の組織の一部が変わりました

今回の組織再編は、東日本大震災により甚大な被害を受けた町の復旧・復興を推進するにあたり、震災復興計画に基づく防災集団移転促進事業、災害公営住宅、復興土地区画整理事業およびJR常磐線の復旧など、様々な復興事業の推進を担当する新たな課を設けるとともに、町が抱える様々な課題の早期解決に向けた取り組みを積極的に推進し、合理的かつ効率的な事務遂行のできる組織体制にしたものです。

震災復興整備課の新設

震災復興事業実施を担当する震災復興整備課を新設しました。

事業計画調整室、用地・鉄道対策室の新設

復興まちづくりに係る計画策定、都市計画手続き等を担当する事業計画調整室並びに震災復興事業に係る用地取得・補償およびJR常磐線の計画調整等を担当する用地・鉄道対策室を新設しました。

危機管理室を新設

総務課安全対策班の業務に放射能対策を加えて危機管理室を新設しました。

被災者支援室の新設

保健福祉課に被災者支援業務を一元的に行う被災者支援室を新設しました。

保健福祉課の再編

保健福祉課各班の所管業務の再編と併せ、すこやか福祉班、保険給付班および健康推進班に名称を改めました。

産業振興課に農地整備班を新設

産業振興課に農地整備班を新設し、まちづくり整備課から農林業施設の改良、維持管理および災害復旧に係る業務を移管しました。

災害復旧室の廃止およびまちづくり整備課震災復旧班の新設

東日本大震災に係る災害復旧業務を、新設する産業振興課農地整備班およびまちづくり整備課震災復旧班に移管し、災害復旧室を廃止しました。

※その他、一部の部署で業務および名称を変更しました。

☎37-11111
総務課 総務班

課・班の組織・名称変更と配置場所

【変更前】			【変更後】		
総務課	総務班	仮庁舎東棟2階	総務課	総務班	仮庁舎東棟2階
	安全対策班		危機管理室	危機管理班	同上
まちづくり整備課	整備班	仮庁舎西棟2階	まちづくり整備課	施設整備班	第2仮庁舎1階
	施設管理班			施設管理班	
災害復旧室	復旧整備班	仮庁舎西棟2階		震災復旧班	
保健福祉課	福祉班	仮庁舎西棟1階	保健福祉課	すこやか福祉班	仮庁舎西棟1階
	健康づくり班				
	介護班				
			被災者支援室	被災者支援班	同上
地域包括支援センター	総括班	仮庁舎西棟1階	地域包括支援センター	高齢者相談支援班	仮庁舎西棟1階
産業振興課	農政班	仮庁舎東棟2階	産業振興課	農政班	仮庁舎東棟2階
	地域振興班			地域振興班	
			震災復興企画課	企画調整班	第2仮庁舎2階
			事業計画調整室	計画調整班	第2仮庁舎2階
震災復興推進課	計画調整班	仮庁舎西棟2階	震災復興整備課	復興整備班	第2仮庁舎2階
				用地・鉄道対策室	

まちづくり整備課 課長 森 政信 参事(施設管理担当) 武田正則	施設整備班	班長 山本勝也	班員 谷合 保(東京都日の出町)・菊池 寛(愛媛県八幡浜市) 鈴木久美・守 数正
	施設管理班	班長 齋藤 哲	班員 岡副佑紀(三重県津市) 木村伊織・菊地利次(任期付職員) 猪股幸伸(任期付職員)
	震災復旧班	班長 富樫 誠	班員 福留 勲(千葉県)・林 智宏(愛知県半田市) 佐藤 修・山田一也・横塚正信(任期付職員)

災害復旧室をまちづくり整備課に統合

坂元支所 支所長 岩佐孝子	総括班	(支所長兼務)	班員 菊地栄子・森慎一郎
上下水道事業所 所長 荒 勉 技術参事 大坪丈幸	庶務班	班長 青田 浩	班員 引地信夫・石川健太(新規採用)
	施設班	班長 川口幸輝 (神奈川県横浜市)	班員 米澤 威(神奈川県横浜市)・高橋忠広(神奈川県横浜市) 手塚利幸・岩佐 寛

●教育委員会事務局

学務課 課長 菅野寛俊	総務班	班長 青田敦子	班員 小山 剛(愛知県豊田市) 大石知也・清野貴紀(新規採用)
	山下小学校 山下第一小学校 山下第二小学校 坂元小学校 中浜小学校 山下中学校		用務員 吉野 隆 用務員 佐藤美子・給食従事員 目黒美子・岩佐恵美 用務員 小野寺順子 用務員 佐藤ふみ 用務員 三浦美由樹 用務員 山川和子 給食従事員 鈴木英子・加藤直子・阿部洋子・成毛雅子 岩佐宮子・渡邊浩孝
	坂元中学校		栄養士 武田美代子、用務員 渡邊美恵子
生涯学習課 課長 齋藤三郎	生涯学習班	班長 武田賢一	班員 山本善裕(兵庫県朝来市) 嶋田洋子・佐藤和夫・菊地幸良・岩佐博紀・加藤拓己 齋藤香織・山田隆博・丹野修太
中央公民館 館長 冨田健一	公民館班	(館長兼務)	

●その他の事務局

議会事務局(監査委員事務局) 局長 渡邊秀哉	議事班	班長 大和田紀子	班員 馬上崇則
農業委員会事務局 局長 寺島一夫	総務班	参事兼班長 酒井昭彦	班員 山本征江

※派遣職員については、4月1日着任分を掲載しています。

退職者

- 3月31日付、()は役職
岩佐 洋一(中央公民館長)
東見たい子(町民生活課生活班長)
福田 富則(生涯学習課主事)
佐藤 幸子(山下中給食調理員)
渡邊美和子(保健福祉課技術副参事)
内山 仁省(北保育所技術副参事)
菊田加奈子(保健福祉課技術主査)

新規採用職員

- 4月1日付、()は配属先
清野 貴紀(学務課)
引地さとみ(保健福祉課)
八鍬 智浩(震災復興整備課)
横山 静枝(保健福祉課)
鈴木 一史(保健福祉課)
石川 健太(上下水道事業所)
畠山 瑛之(被災者支援室)
齋藤 洋(町民生活課)

任期付採用職員

- 4月1日付、()は配属先
横塚 正信(まちづくり整備課)
菊地 利次(まちづくり整備課)
猪股 幸伸(まちづくり整備課)

第2仮庁舎が完成！

震災復興関連業務の増大に伴い、全国の自治体から受け入れする派遣職員等に対応するため、仮庁舎東側に2月下旬から建設を進めてきた第2仮庁舎がこのたび完成しました。

1階には、これまで仮庁舎西棟2階にあった「まちづくり整備課」が、2階には、同じく仮庁舎西棟2階にあった震災復興推進課が新たに「震災復興企画課、事業計画調整室」と「震災復興整備課、用地・鉄道対策室」の2課、2室に生まれ変わり、配置されています。

なお、庁舎内の各課・各室の配置等詳細については、広報やまもと5月号で別途お知らせする予定です。



完成した第2仮庁舎(仮庁舎東側)

企画財政課 企画班 ☎ 37-1118

町の機構と職員配置図

復興元年、新体制で本格始動！

前ページでお知らせした組織の再編に伴い、4月1日付けで町職員の人事異動が行われました。

震災からの復興・再生に伴い生じる膨大な事務事業を迅速かつ的確に対応しなければならない状況にあるなか、町単独では新規採用職員11人を含めても170人と、町の職員定数条例(250人)を大きく下回る絶対的なマンパワー不足が生じていることから、新年度は全国の自治体から44人にのぼる職員派遣の支援を受け、214人体制(年度途中からの派遣13人を含めると227人)でスタートすることとなりました。

私たちは、1日も早い町の復興・再生に向け、これからも“チーム山元 心をひとつに”新たな町づくりに取り組んでいきます。引き続き、町民の皆さんのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、各課の連絡先等については、広報やまもと5月号であらためてお知らせします。

●町長部局

総務課(選挙管理委員会事務局) 課長 島田忠哉	総務班	班長 大橋邦夫	班員 畔柳直典(愛知県岡崎市) 伊藤孝浩・菅井健太郎・大石久美子・伊藤和彦 小野桂子・横山茂行・山内 薫
危機管理室【新設】 室長 佐藤浩二	危機管理班	班長 佐山 学	班員 谷口利幸(北海道芽室町) 鈴木宏幸・菊地里奈
巨理地区行政事務組合事務局長派遣			岩佐秀広
宮城県後期高齢者医療広域連合事務局派遣			鈴木麻紀子
巨理郡農業公社派遣			宮部 睦
山元町社会福祉協議会派遣			村上 卓
企画財政課 課長 高橋寿久(宮城県)	企画班 行政改革推進班	班長 齋藤 剛	班員 浦川和弘(兵庫県多可町)・井土達也(兵庫県佐用町) 渡邊暁子・佐藤 仁・渡辺聖子
	財政班	班長 佐藤和典	班員 渡辺卓臣・阿部淳也・大和田秀生
震災復興企画課【新設】 課長 鈴木光晴(宮城県)	企画調整班	班長 渡辺一晃 (宮城県)	班員 平間隆志(宮城県柴田町)・田中耕造(愛媛県上島町) 井上尚史(福岡県行橋市) 菅野祐弥・齋藤明奈
事業計画調整室【新設】 室長 高久政行(北海道札幌市)	計画調整班	班長 坂本一浩 (北海道札幌市)	班員 塩飽直樹(北海道札幌市)・石山憲作(北海道札幌市) 福井崇弘(兵庫県新温泉町) 日下初博・武田智浩
震災復興整備課【新設】 課長 庄司正一 参事(用地担当) 渡辺庄寿	復興整備班	班長 阿部定一 (宮城県) 産業振興課技術副参事兼務	班員 石坂哲史(北海道札幌市)・佐竹 洋(北海道札幌市) 林 敬史(三重県津市)・日高 太(宮崎県都農町) 由利真人・八鍬智浩(新規採用)
用地・鉄道対策室【新設】 室長 甲賀伸啓(神奈川県横浜市)	事業用地班	班長 安田良博 (神奈川県横浜市)	班員 大津 充(宮城県)・土村浩二(神奈川県横浜市) 門間健太郎
税務納税課 課長 平田篤司	課税班	班長 佐藤繁樹	班員 作田洋二(北海道石狩市)・市川成治(新潟県上越市) 中西 太(埼玉県本庄市)・稲吉幹也(愛知県岡崎市) 小泉千壽子・伊東康太・森 隼人・嶋原伸行・渡辺泰弘 武田飛鳥
	納税班	班長 平塚宣行	班員 南條みなこ・佐藤峰史
町民生活課 課長 佐藤澄三郎	窓口班	班長 加藤洋子	班員 阿部美幸・菊地 卓・渡邊美香
	生活班	班長 阿部正憲	班員 三品正史・齋藤 洋(新規採用)
会計課 会計管理者 佐藤澄三郎	会計班	班長 伊藤常則	班員 橋本 博
保健福祉課 課長 渡邊隆弘	すこやか福祉班	班長 伊藤和重	班員 三宅元樹・菊池敦子・富樫亜希子・佐藤大祐 鈴木一史(新規採用)
	保育所	(南) 所長 菊地富美子 (北) 所長 三門弘子	
	保険給付班	班長 桔梗俊幸	班員 菊地幹真・永谷健一・門間直人・引地さとみ(新規採用)
	健康推進班	班長 高橋千代子	班員 佐藤睦美・相澤佳代子・菅井祥子・清田 史・菊地 光 横山静枝(新規採用)
被災者支援室【新設】 室長 佐藤兵吉	被災者支援班	班長 今野純子	班員 林 竜佑(東京都新宿区)・清沢善夫(長野県朝日村) 平井智哉(兵庫県香美町) 伊藤千春・畠山瑛之(新規採用)
地域包括支援センター 所長 渋谷美智子	高齢者相談支援班	(所長兼務)	班員 武田綾子・大槻久美子
産業振興課 課長 寺島一夫	農政班	班長 大和田敦	班員 西 俊男(北海道美幌町)・大宮貴裕(宮城県川崎町) 横山育生・泉田智久
	地域振興班	班長 阿部智志	班員 星 智美・森 浩昭
	農地整備班	班長 木村知行	班員 坂本裕敬(広島県広島市)

災害に備え「エリアメール」を導入 緊急情報を迅速かつ確実に発信!

町では、緊急性の高い災害情報や避難情報を迅速かつ確実に伝達する手段として、NTTドコモ・au・ソフトバンクが提供するサービス、緊急速報「エリアメール」を導入しました。

「エリアメール」とは?
災害発生時などの緊急時に、町内のNTTドコモ・au・ソフトバンクの「エリアメール」対応携帯電話に対し、緊急情報を一斉配信するサービスです。

「エリアメール」の特徴
・メールアドレスの事前登録の必要がないため、町民のみならず、一時的に町内に滞在する通勤者や旅行者にも配信されます。
・受信にかかる月額使用料・通信料・情報料などは一切無料です。

「配信内容」
・気象庁が配信する緊急地震速報等
・町が配信する「避難勧告」「避難指示」「その他災害時に緊急かつ重要な情報」
【注意】
・「エリアメール」非対応の携帯電話ではご利用できません



ご利用の携帯電話が受信できるかどうかについては、各社ホームページをご覧ください。なるか、販売店にお問い合わせください。
機種によって、事前に「エリアメール」を受信するための設定が必要となる場合があります。

巨理清掃センターの一部業務再開のお知らせ

震災の影響により運転を停止していた巨理清掃センターが一部復旧し、今月1日から受け入れを再開しました。

なお、施設復旧の都合により、次のとおり受入品目を制限しています。皆さんのご協力をお願いします。

- **受入品目**
資源ごみ(缶類を除く)、有害危険ごみ
- **不可燃ごみ**(ふとん・畳・草木を含む)、粗大ごみ(可燃物)、缶類は9月以降に再開の予定。
- **受付曜日**
月曜～金曜日(祝日を除く)
- **受付時間**
午前の部 9時～11時30分
午後の部 13時～16時
- **休日開所日**
日曜日(4月8日、6月3日、9月9日)の搬入を希望する方は、次の施設をご利用ください。
- **名取クリーンセンター**
☎022138415355
- **岩沼清掃センター**
☎2410868

※岩沼清掃センターでの受付は、粗大ごみに限ります。
※巨理清掃センターの休日開所日は、10月から再開される予定です。
※各施設の場所は「ごみ収集カレンダー」巻末をご覧ください。
○代行運搬を利用する ☎3713410で予約していただくこと、ご自宅まで巨理名取共立衛生処理組合の委託業者が収集に伺います。
○許可業者に依頼する
ごみ収集カレンダー巻末の「一般廃棄物収集運搬業者」に依頼してください。
※いずれの場合も有料となります。

所日は、10月から再開される予定です。
※各施設の場所は「ごみ収集カレンダー」巻末をご覧ください。

○料金 50kgごと250円
なお、粗大ごみを自分で搬入できない場合は、次をご利用ください。

○代行運搬を利用する ☎3713410で予約していただくこと、ご自宅まで巨理名取共立衛生処理組合の委託業者が収集に伺います。
○許可業者に依頼する
ごみ収集カレンダー巻末の「一般廃棄物収集運搬業者」に依頼してください。
※いずれの場合も有料となります。

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

昨年4月の森林法改正により、平成24年4月以降、森林の土地の所有者となった方は市町村長への事後届出が義務付けられました。
個人・法人を問わず、売買

産業振興課 地域振興班 ☎37-1119

仮設店舗、続々OPEN! (その2)

町および中小企業基盤整備機構が町内各地に整備を進めている仮設商工施設では、営業の準備が整った店舗から順次開店しています。3月末日現在の入居者の開業状況は次のとおりです。

仮設商工施設	部屋番号	入居者名	業種	営業開始期	連絡先
真庭地区仮設商工施設 (共同作業所敷地内)	A-1	(有)斎藤エネルギーショップ	燃料小売業	営業中	
	A-2	伊藤理容所	理容業	営業中	37-3533
合戦原地区①仮設商工施設 (体育文化センター敷地内)	B-1	金ちゃんラーメン	飲食業	営業中	37-5519
	B-2	京工房	食品加工業	営業中	37-2089
	B-3	美容室 PURE	美容業	営業中	37-3551
	B-4	髪・切り・はうす・つじ	理容業	営業中	37-2121
	C-1	岩佐海苔店	乾物卸業	営業中	35-6065
	C-2	(有)橋元商店	小売業	営業中	37-8410
合戦原地区②仮設商工施設 (体育文化センター敷地内)	D-1	(株)キムラ精機	製造業	5月ごろ予定	未定
	D-2	(有)サムク	製造業	営業中	35-6303
浅生原地区仮設商工施設 (役場敷地内)	E-1	(有)はぎのタクシー	旅客運輸業	4月予定	37-0505
	E-2	嶋田設備	管工事業	営業中	37-0808

「春の交通安全 県民総ぐるみ運動」

今月6日から15日までの10日間、「春の交通安全県民総ぐるみ運動」が展開されます。また、4月10日は、交通事故死ゼロを目指す日です。お子さんや高齢者の交通事故を防止するために、次のことを行いましょう。

- 自転車運転者の交通ルールを守った運転、ヘルメットの着装や明るく目立つ色の服、反射板の着用
- シートベルト、チャイルドシートの確実な着装
- 飲酒運転をしない・させない・許さない環境作り

押し売りにご注意ください!

町内仮設住宅に、高額で果物を販売する訪問販売業者が現れています。必要のない物ならば、はっきり断り、しつこく商品を買うよう迫る場合には、110番に通報しましょう。

いつでもどこでも たれでも 生涯学習コーナー

2月26日(日)、仙台国際センターを会場に「宮城県スポーツ少年団表彰式・日本スポーツ少年団顕彰伝達式」が開催されました。

- **平成22年度**
◆ **県スポーツ少年団 功労賞**
○ 団体
・山二小少年野球クラブ (代表 菊地康彦・花釜区)
- **平成23年度**
◆ **県スポーツ少年団 功績賞**
○ 団体
・山元剣道・笠野区 (代表 綾子)
- **個人**
・保志 綾子 (山元剣道・花釜区)
- ・日下 俊幸 (坂元イーグルス・真庭区)
- ・千葉 一孝 (坂元スターズ・下郷区)
- ・故渡邊 兵一 (個人)
- ・山二小少年野球クラブ (代表 菊地康彦・花釜区)
- ・山下バスケットボール (代表 宮部 睦・大平区)
- ・個人
・野口 嘉一 (山元町スポーツ少年団本部 部長・牛橋区)
- 団体
・山元ビクトリーズ (代表 野口 嘉一・牛橋区)



日本スポーツ少年団功績賞を受賞した野口本部長

体育文化センター
(町民体育館) 休館の
お知らせ

体育文化センターは、これまで全国各地からいただいた支援物資保管場所として使用してきましたが、震災により被災した箇所の復旧工事を行うことから、当面の間、休館させていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎ 37-5116
☎ 37-12775

「山元町ふるさと歴史
学習会講演会」を開催
します

日時 4月25日(水)
9時30分～11時30分
場所 中央公民館2階会議室
「山元町における小中学校の現状と課題」
講師 山元町教育委員会
教育長 森 憲一氏
参加費 無料
申し込み 4月15日(日)まで左記に申し込んでください。

どなたでも参加できます。皆様とお誘い合わせのうえ、ぜひお申し込みください。
☎ 37-12775

町内放射線関連情報

空間放射線量測定結果の推移

☎ 総務課 危機管理室 ☎ 29-8002

町では、現在次の22カ所で空間放射線量の測定を実施しています。なお、この測定結果は、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ (80.7MHz) でもお知らせしています。

町施設

測定施設	3/2	3/6	3/9	3/13	3/16	3/19	3/21	3/23	3/27
役場駐車場	0.12	0.12	0.10	0.10	0.11	0.11	0.12	0.11	0.11
北 保育所	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.12	0.11	0.12	0.10
南 保育所 (老人憩いの家)	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.11	0.10	0.12	0.11
坂元支所	0.13	0.12	0.12	0.14	0.14	0.15	0.15	0.17	0.14
中央公民館	0.09	0.10	0.12	0.09	0.09	0.09	0.11	0.07	0.10
少年の森	0.16	0.17	0.18	0.18	0.20	休館	0.19	0.21	0.20

小・中学校等

測定施設	3/2	3/6	3/9	3/13	3/16	3/19	3/21	3/23	3/27
山下第一小学校	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08
山下小学校 (山下第二小)	0.08	0.12	0.15	0.08	0.07	0.07	0.10	0.16	0.10
坂元小学校 (中浜小)	0.15	0.16	0.17	0.15	0.17	0.20	0.16	0.16	0.16
山下中学校	0.23	0.25	0.24	0.24	0.23	休校	0.24	0.24	0.24
坂元中学校	0.24	0.20	0.21	0.26	0.23	0.22	0.19	0.23	0.21
山元支援学校	0.13	0.13	0.15	0.15	0.13	0.13	0.10	0.10	0.11

その他施設①

測定施設	3/2	3/6	3/9	3/13	3/16	3/19	3/21	3/23	3/27
やまもと幼稚園	0.14	0.13	0.14	0.14	0.14	0.14	休園	0.13	0.13
ふじ幼稚園 (真庭区民会館)	0.14	0.14	0.15	0.14	0.14	休園	0.13	0.13	0.14
工房地球村	0.10	0.11	0.09	0.10	0.10	0.11	0.11	0.09	0.09
久保間児童遊園	0.35	0.33	0.41	0.45	0.43	0.40	0.41	0.42	0.43
上平消防 ポンプ置場前	0.21	0.22	0.23	0.24	0.21	0.24	0.24	0.21	0.21

その他施設②

測定施設	3/2	3/6	3/9	3/13	3/16	3/19	3/21	3/23	3/27
山下駅前	0.11	0.11	0.12	0.10	0.11	0.10	0.10	0.12	0.11
坂元駅前	0.15	0.15	0.14	0.15	0.14	0.13	0.14	0.14	0.14
西牛橋(西)バス停前	0.12	0.12	0.13	0.11	0.11	0.11	0.11	0.12	0.12
中山杉内バス停前	0.24	0.23	0.25	0.26	0.25	0.25	0.26	0.25	0.26
中山仮設住宅 バス停前	0.23	0.25	0.27	0.27	0.27	0.24	0.27	0.28	0.29

※役場は東北電力がサーベイメータで、それ以外の施設は町職員等が簡易型環境放射線モニタでそれぞれ測定した値です。

水道水放射性物質測定結果

☎ 上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120

水道水における放射能測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

採取場所	採取日	用途	結果	食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値	原子力安全委員会が定めた飲食制限に関する指標値
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	3/16	放射性ヨウ素	不検出 (検出下限値0.4)	100Bq/kg	300Bq/kg
		放射性セシウム	不検出 (検出下限値0.3)	無	200Bq/kg
横山・小平・山下・坂元 深井戸	3/16	放射性ヨウ素	不検出 (検出下限値0.6)	100Bq/kg	300Bq/kg
		放射性セシウム	不検出 (検出下限値0.8)	無	200Bq/kg

※県公表の水道水放射線測定結果(南部山浄水場3月19日測定・町内深井戸3月17日測定)

町の復旧・復興応援隊!

長期派遣職員の皆さんを紹介します
パート2

震災後、町の復旧・復興を支援するため、これまで100を超える全国各地の自治体等から、延べ約1万5千人を超えるたくさんの職員を派遣いただきました。今回は、これまで町の復旧・復興を支援いただき、派遣期間を終え各自自治体へ戻られた2カ月以上の長期派遣職員の方々(平成24年3月末現在)をご紹介します。「順不同」なお、皆さんからは「山元町へのメッセージ」をいただいています。その文面から山元町に対する熱い思いが伝わると幸いです。



勝見もと元 暢さん

北海道札幌市 市民まちづくり局
都市計画部 都市計画課

派遣期間 平成23年6月6日
～平成24年3月27日

配属先 震災復興推進課
担当業務 震災復興計画策定

派遣期間を振り返って

初めて山元町に降り立った6月、被災地の広さと被害の大きさをみて言葉を失い、避難所での不自由な生活をみて思わず目を伏せてしまいました。これは本当に現実なんだろうか?町が取り組まなければ

ばならない課題が多すぎて、私に何が出来るんだろう?と自問したのを思い出します。山元町での約10カ月間は、こちらの生活に早くなじむことに心掛け、子どもからお年寄り、サラリーマン、農家の方々など、様々な状況の町民の方々とお話しし、時には想像力を働かせ、全町民が少しでも以前より良い暮らしができるように町職員の方々とともに取り組んできました。

山元町で仕事が出来たおかげで、札幌より一足先に春の訪れを感じることができました。暖かくて、自然が身近にあって、旬の食材に恵まれていて、都会にはない暮らし向きのある、そんな山元町に住む皆さんが笑顔で暮らすことが出来るように、まちの復興をお祈りしています。



佐藤 まさゆき 祐之さん

北海道札幌市 市民まちづくり局
都市計画部 都市計画課

派遣期間 平成23年11月17日
～平成24年3月29日

配属先 震災復興推進課
担当業務 震災復興計画策定

派遣を振り返って

4カ月半という期間でしたが、山元町の皆さん、町の職員の皆さんには本当にお世話になりました。山元町に来てすぐに「ふれあい産業祭」が行われ、お手伝いをさせていただきました。

本当に大変な状況ではあると思いますが、みんなでひとつになって盛り上げていこうという姿をみて、復興に向け一歩ずつ進んでいることが実感でき、逆に元気をもらいました。しかし、まだまだ復興に向けて乗り越えていかなければならないことが数多くあり、それを乗り越え「やまもとしさ」を取り戻すには、町民の皆さんが復興の主役となって進めていくことが大事だと思います。遠い地からではありませんが、これからは山元町を応援していきます。そして一日も早く復興することを願っています。

北海道札幌市 建設局
土木部 工事課



杉原 ひろのぶ 弘修さん

派遣期間 平成23年12月5日
～平成24年2月3日

配属先 まちづくり整備課
担当業務 災害復旧工事関連設計監督

業務
派遣期間を振り返って

昨年12月に初めて山元町に来て、震災後の校庭で明るく元気に遊ぶ子供たちの姿を見た時に、この子供たちのためにも「早く復興を遂げられるようお手伝いをしたい」と少しでも力になりたい」と強く思い、2カ月間業務に取り組んできました。

東日本大震災から1年が経ちましたが、今も不自由な生活を強いられている町民の皆様が大勢いると思います。しかし、山元町は、確実に一歩ずつ復興に向かって歩いています。町民、町職員の皆様、力を合わせよう少し頑張ってください。私は、これからも山元町を応援したいと思っています。

最後になりますが、山元町が一日も早く復興を成し遂げ、これまで以上に素晴らしい町になることを心よりお祈りしています。

支援に感謝し、
着実に前へ

長期派遣職員の皆さんを紹介します

愛知県半田市 企画課



大木 康敬さん

派遣期間
1月1日～3月31日

配属先 総務課

担当業務

派遣職員に関する派遣元自治体との調整・派遣受入の調整

派遣期間を振り返って

1月2日山元町に赴任した際、初めて町の状況を見て、震災後9カ月経った当時もなお厳しい現実を目の当たりにし、改めて震災の恐ろしさを痛感したことを覚えています。役場での担当は、全国の自治体との職員派遣に関する調整業務のため、町民の皆さんと接する機会は多くはなかったのですが、大変厳しい生活の中でも、前向きに一步一步復興に向け進んでいる姿は、心に大きく残っています。

この3カ月間の山元町生活は、様々な場面で、絆の大切さ、すばらしさを実感し、また、多くのことを学ぶ機会と

宮崎県宮崎市 福祉部 社会福祉課



高濱 健次さん

派遣期間

平成23年12月1日

～平成24年2月1日

配属先 総務課

担当業務

災害救助法に基づく国庫補助申請事務

派遣期間を振り返って

2カ月の派遣期間でしたが、あつという間でした。災害の恐ろしさ、怖さを目の当たりにするとともに、復興に取り組みられている「チーム山元」の力強さに驚かされる日々でした。

業務は、主に災害救助法の補助申請業務を行いました。当時の状況や心情、現在の状況や思い、復旧・復興へ込める思いを知るにつれ、業務に追われるなか、与えられた仕事を山元町の方々のためにしようという思いが強くなるばかりでした。

今後も全国各地からボランティアや派遣職員として多く

なり、生涯忘れることはありません。

最後に、山元町職員の皆さんにおいては、これから本格的な復興事業がスタートします。今まで以上に大変だとは思いますが、明るく元気で前向きな皆さんであれば、必ずや復興を成し遂げてくれるものと確信しています。お体には十分気を付けて。また、どこかで一緒に仕事が出来たらいいですね。

三重県津市 建設部 津南工事事務所



松井 昭道さん

派遣期間

1月1日～3月31日

配属先 まちづくり整備課

担当業務

災害復旧業務に係る工事管理業務

派遣期間を振り返って

1月に山元町へ赴任した当初は、被害の状況を目の当たりにし、驚きと同時に「少しでもお役に立ちたい」という気持ちになったことを覚えて

の方々から山元町を訪れると思います。この縁をきっかけに「チーム山元」の輪を全国に広げてください。縁あった一人として、宮崎から山元町の一日も早い復興をお祈りしています。

宮崎県宮崎市 都市整備部 都市計画課



長谷川 主税さん

派遣期間

2月1日～3月30日

配属先 総務課

担当業務

災害救助法に係る補助金請求業務

派遣期間を振り返って

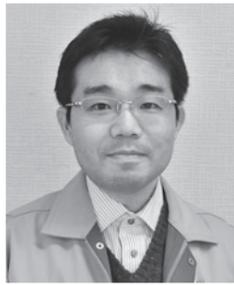
私は2カ月だけのお手伝いでしたが、週末のボランティア活動や追悼式なども含め、この短い期間でも多くのことを経験させていただきました。また町の皆さんや役場職員の皆さんから震災・支援・復興に関して多くのことを学ばせていただきました。

今はまだ道半ばかもしれませんが、遠い町からやってき

います。そして、公共施設が少しでも早く復旧し、住民の皆さんの生活が一日でも早く元の状態に近づけるようにという思いで担当業務に取り組んでまいりました。

3カ月間という短い期間でしたが、「チーム山元」の一員として皆さんと同じ時間を共有できたことは私の誇りです。また、大切な仕事に携わったことで、公務員としての使命感が格段に強くなりました。

三重県津市 建設部 宮繕課



林 直孝さん

派遣期間

1月1日～3月23日

配属先 学務課

担当業務

教育施設の災害復旧事業および設計・監理に関する業務

派遣期間を振り返って

町にも震災後2度目の春が来しました。私も次は、復興の桜が舞い散る季節に自然の息吹と元氣を取り戻したまちの風景を見に来たいと思います。

宮城と宮崎、一緒に歩いていきたいと思います。本当にありがとうございました。

皆さん、長期間にわたるご支援、本当にありがとうございました。皆さんの山元町に対する熱い思いに報いるためにも、「チーム山元」心をひとつに、復旧・復興に全力で邁進していきます。



これまで人的支援をいただいている自治体等 (3月末日現在)

北海道	山形県鶴岡市	七ヶ宿町	神奈川県鎌倉市	岐阜県大垣市	愛媛県東温市	宮崎県	宮崎県高千穂町
北海道伊達市	山形県天童市	巨理名取共立衛生処理組合	神奈川県茅ヶ崎市	福井県	愛媛県宇和島市	宮崎県教育委員会	宮崎県綾町
北海道札幌市	山形県山形市	新潟県	山梨県	京都府京都市	愛媛県西条市	宮崎県宮崎市	宮崎県木城町
北海道室蘭市	山形県米沢市	新潟県新潟市	静岡県静岡市	兵庫県朝来市	愛媛県大洲市	宮崎県日向市	宮崎県日之影町
北海道登別市	宮城県	新潟県上越市	静岡県沼津市	兵庫県加古川市	愛媛県松山市	宮崎県都城市	宮崎県椎葉村
北海道豊浦町	宮城県教育委員会	新潟県新発田市	静岡県掛川市	愛媛県	愛媛県上島町	宮崎県日南市	東北農政局
北海道むかわ町	角田市	埼玉県松伏町	静岡県焼津市	愛媛県教育委員会	愛媛県鬼北町	宮崎県小林市	東北財務局
北海道社警町	丸森町	千葉県白子町	静岡県御殿場市	愛媛県今治市	愛媛県松野町	宮崎県串間市	関東財務局
北海道安平町	柴田町	東京都教育委員会	静岡県伊東市	愛媛県新居浜市	愛媛県松前町	宮崎県えびの市	(独)都市再生機構
北海道洞爺湖町	大河原町	東京都選挙管理委員会	静岡県三島市	愛媛県西予市	愛媛県砥部町	宮崎県高原町	
北海道厚真町	村田町	東京都品川区	静岡県長泉町	愛媛県伊予市	三重県津市	宮崎県国富町	
山形県	川崎町	東京都大田区	愛知県半田市	愛媛県四国中央市	広島県江田島市	宮崎県高鍋町	
山形県酒田市	蔵王町	神奈川県横浜市	岐阜県郡上市	愛媛県八幡浜市	福岡県福岡市	宮崎県美郷町	

皆様からのご支援に心より感謝申し上げます

年始より津市の前任者の業務を引き継ぎ、教育委員会学務課に派遣されました。東日本大地震の被害はメディア等により把握はしていましたが、被災地は自分の想像以上に大変な状況であることを実感し、山元町のために私のできることで貢献したいと強く思いました。

業務としては、主に小・中学校の災害復旧にかかわってききました。少しでも早く快適な教育環境を整備することで、これからの山元町を担っていく子どもたちのために何かできたことは、私にとっても意味のある3カ月間でした。

宮崎県宮崎市 納税管理課 納税管理課



川崎 寿之さん

派遣期間

平成23年12月1日

～平成24年2月1日

配属先 総務課

担当業務

業務上、町民の方と直接お話しする機会はありませんでしたが、宮崎から来ていることに気づいた方から声をかけられたときは、こちらが元気づけられました。

これから本格的な復興に向かっていくと思いますが、まずは町民の方が元気づいていただきたいと思います。3月に山元町の中学生を宮崎市に招待させていただきました。少しでも震災の辛さを忘れ、元氣になつてくれたらうれしいです。



震災を乗り越え、新たな1歩踏み出す

町内小中学校で卒業式



震災の犠牲となった渡邊瑠衣さんの遺影を手に、卒業証書を受領する卒業生

先月、町内小中学校で卒業式が行われ、小学校児童118人、中学校生徒117人がたくさん思い出とともに、慣れ親しんだ母校を巣立ちました。このうち、山下中学校では89人が卒業。在校生や保護者、来賓などが見守るなか、一人ひとりに卒業証書が手渡されました。渡邊修次校長は式辞のなかで、「心に元気と明るさを持って山元町を復興していきましょう。その復興の主役は皆さんです。それぞれの進学先で大いに学び、大いに体を鍛え、心を豊かにしてください。日本はあなた方の成長を必要としています。ぜひそれぞれの得意な分野を生かして、日本の復興に向け奮闘してほしいと願っています」と激励。卒業生代表として五十峯吉紀さんが答辞で「私たちはこの3年間で様々な活動をし、その分だけたくさんの思い出が詰まっています。その思い出には楽しかったこと、辛かったことなど、その一つひとつに様々な感情が刻まれています」と、3年間の思い出、そして両親や先生方に対する感謝の気持ちなどを述べました。例年はここまでで終了となるところですが、今回は引き続き、卒業生らによる第2部を開催。退職を迎える渡邊校長に対し、卒業生から感謝の言葉とともに卒業証書が授与されたほか、卒業生一人ひとりが3年間の思い出や震災からこれまでに振り返り、涙ながらに思い思いのメッセージを発表していました。



3年間の思い出がこみ上げ、涙が溢れます
(卒業生によるメッセージ発表)

被災写真・アルバムの救済に貢献！

支援ボランティア団体が「震災復興支援サービス大賞・MIAU賞」を受賞

先月8日、東京都内で「震災復興支援サービス大賞」表彰式が開催され、ふるさと伝承館を拠点に、町内で津波により被災した写真やアルバムの洗浄、持ち主への返却活動を行う日本社会情報学会・災害情報支援チームに対し、「MIAU賞」が贈られました。

「震災復興支援サービス大賞」とは、経済産業省の「復旧・復興支援サイト等調査事業」で調査されたサイトなどの中から、昨年の震災の復興過程で登場し復興に役立つものを選定・表彰したもので、同チームは「IT技術を駆使して、持ち主への被災写真・アルバムの返却支援に貢献したこと」が高く評価され、今回の受賞となりました。

同チーム代表で大妻女子大学の柴田邦臣准教授は、「この活動、そして今回の受賞は、町、被災者の方々、ボランティア、地元で写真を見つけてくださる方々など、皆さんの協力がなければできませんでした。本当に感謝しています」と活動協力に対する感謝の気持ちを話していました。

なお、先月20日に一時終了した被災写真・アルバムの展示・引渡しについては、ふるさと伝承館にて今月3日(火)から再開しました。ぜひ、皆さん、多くの方々の支援により救われた思い出を取り戻しにきませんか。



齋藤町長に受賞報告に訪れた柴田代表(右から2番目)と現地責任者の溝口さん(右から4番目)



心が和むひとときを過ごしました

その優雅な踊りやゆったりとしたリズムの音楽を耳にし、参加者一同穏やかな表情をみせ、終了後の昼食会では「ハワイにきたような温かい気持ちになった」「元気をもらった」などの声が聞かれました。

同ネットワーク顧問の宮地ふみ子さん(下郷区)は、参加者の明るい表情に安堵の様子で、「この交流会が震災から半歩でも一歩でも前へ踏み出すきっかけになってくれればと思っています」と開催した感想を話していました。

地域で手を携えて

下郷区ふれあいおもだかネットワークが交流会を開催

先月15日(休)、坂元公民館で、下郷区ふれあいおもだかネットワーク主催による交流会が開催され、区内のお年寄りや旧坂中仮設住宅入居者など約40人が参加しました。

この交流会は、「震災以降、引きこもりがちとなっているお年寄りなど、地域内の皆さんに心安らぐひとときを過ごしてもらおう」と同ネットワーク(会長 鈴木 敏勝氏)が企画したものです。

交流会では、タオルを使った健康体操や町消費生活相談員による出前講座が実施されたほか、仙台市内で活動するフラダンスやハワイアン愛好家による生演奏が披露されました。

山元イチゴを町復興の旗印に

「山元いちご農園」が本格始動！

昨年6月、被災したイチゴ農家4人で設立した農業生産法人「山元いちご農園」が、2月に小平区内にイチゴ直売所を、先月3日(土)には花笠区内にイチゴ狩り施設を開園しました。

「山元いちご農園」では、2.5ヘクタールの水田に、巨理郡内最大規模となる大型ハウス(栽培面積2,160㎡)8棟を建設。うち4棟で昨年11月から「とちおとめ」と「もういっこ」あわせて約6万6千株を栽培してきました。イチゴ狩り施設は、このうち収穫期を迎えた2棟を開放するもので、広々としたハウス内には、長さ45メートルの高設ベンチが36列並び、そこには真っ赤に色づく完熟イチゴが実っていました。

開園を前に関係者に公開された先月1日のプレオープン時には、イチゴ狩りを体験した方々から「甘くて美味しい」と大好評で、その味は折り紙つきです。

農園の代表を務める岩佐隆さん(笠野区)は、「これまでいろいろな苦労がありましたが、全国からの様々な支援をいただき、やっとここまでこぎつけました。今はただただうれしいの一言」と喜びの言葉とともに、「今後生産したイチゴは“山元イチゴ”の名称で販売、山元ブランドを県内外に発信して、町の知名度の底上げを図り、町全体の振興につなげたい」と、イチゴを核とした町の復興に対する意気込みを力強く語っていました。



イチゴを美味しくにほおぼる女の子を眺め、開園の喜びをかみ締める岩佐代表

復興への思いを桜に託し

アサヒビールから「希望の桜」の苗木が寄贈されました

2月29日、アサヒビール(株)「未来へのメッセージプロジェクト記念植樹式」が行われ、町に桜(ソメイヨシノ)の苗木25本が贈られました。当初は、戸花山で式典を開催し苗木を植樹する予定でしたが、当日は降雪のため中央公民館に場所を移し、篠崎東北広域支社長から齋藤町長に記念植樹プレートが手渡されました。

アサヒビール(株)では、昨年8月から9月にウェブサイトなどを通じて、東北の復興を願う応援メッセージを全国に募集、メッセージ50件につき1本の桜を植樹しようという「未来へのメッセージプロジェクト」を企画・実施しており、今回の贈呈となったものです。

寄贈に際し、篠崎東北広域支社長は「全国各地から2万3千通を超える応援メッセージが集まり、その思いを桜に変えて山元町に届けにきました。この桜が町の復興のお役に立てればと思います」と話し、齋藤町長は「戸花山は、町の震災復興計画でも観光の拠点になる場所。この山を桜の名所とするためにも新たな植樹ができることは大変喜ばしいことです」と感謝の言葉を述べました。

「希望の桜」は、戸花山の里山再生を目指し桜の植樹活動を行う戸花山桜の会(会長 鈴木 慧氏)の協力を得て、先月下旬、戸花山に植樹されました。

感謝の気持ちを黄色いハンカチに込めて

「幸せの黄色いハンカチ」プロジェクト

先月、役場や国道沿いなど町内6カ所に掲げられた黄色いハンカチをご覧になったでしょうか？

3月11日、震災から1年を迎えるにあたり、「これまでいただいた支援に対する感謝の気持ちと、山元町がここまで元気になったということを形に表そう」と、山下中学校や子どもも大人もみんなで遊び隊、山元ボランティアサークル虹、山元青年倶楽部「翔」などで構成する実行委員会が企画したものです。

実行委員会の呼びかけに、町内小・中学校の児童・生徒や町内各保育所の子どもたち、町民、来町したボランティアなど多くの方々が参加し、ハンカチに「支援に対する感謝の気持ち」「これからの目標や決意」など、思い思いのメッセージを書き記しました。

さらに、この取り組みを知った愛知県設楽中学校が「少しでも前へ進んでほしい」と、107人の生徒が書いた約800枚のハンカチを持って山下中を訪問して新たな絆を育むなど、プロジェクトは大きな広がりをみせ、予想を大きく上回る約2,200枚ものハンカチが集まりました。

この取り組みの発起人で、山下中学校前校長の渡邊修次さんは「震災を風化させないためにも、2年後、3年後と続けていきたい。時がたつにつれ、皆さんが記すメッセージの内容がどのように変化していくのか楽しみです」と今後の意気込みを笑顔で話していました。



感謝の気持ちを黄色いハンカチに込めて

平成24年度 飼い犬の登録と狂犬病予防注射のお知らせ

～生後91日以上の子犬は、登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。忘れずに行いましょう～

平成24年度狂犬病集合予防注射を下記日程で行いますので、持参物・注意事項をご確認のうえ、都合に合わせて希望する会場にお越しください。

今年度は日曜日にも実施しますので、平日都合が悪い方はぜひお越しください。

月 日	時 間	場 所
4月22日(日)	9時30分～10時10分	坂元支所
	10時25分～10時55分	体育文化センター
	11時10分～12時10分	役場(保健センター前)
4月23日(月)	9時45分～9時55分	鷺足公会堂
	10時10分～10時20分	小平老人憩いの家
	10時35分～10時50分	大平生活センター
	11時05分～11時15分	八手庭農村集落多目的センター
	11時30分～11時40分	横山老人憩いの家
	13時10分～13時30分	深山山麓少年の森
4月24日(火)	13時45分～14時05分	山下生活センター
	9時30分～9時50分	浅生原公会堂
	10時05分～10時25分	高瀬野菜集荷所
	10時45分～11時00分	久保間生活センター
	11時15分～11時30分	中山生活センター
	11時45分～12時00分	上平老人憩いの家

■持参物

- ・通知のハガキ(すでに登録している飼い主にお送りします)
- ・手数料
 - ①新規登録料 3,000円 (未登録の飼い主)
 - ②注射料 3,020円 (注射済票交付手数料550円含む)

■注意事項

- ・犬を確実におさえられる方が連れてきてください。小さいお子さんをお連れになるのは、危険ですのでご注意ください。
- ・首輪はしっかり取り付け、会場で逃げないようにしてください。
- ・軽トラックの荷台等に乗せて犬を連れてくる場合には綱が首にからまり危険ですので、ご注意ください。

犬が妊娠中や健康状態がすぐれない等で、上記日程で接種できない場合は下記動物病院でも集合注射と同料金で接種できます。

なお、接種した場合には必ず病院が発行する注射済証を保健福祉課または坂元支所に提出してください。狂犬病予防注射済票(発行手数料550円)を発行します。

病 院 名	住 所	電話番号
ほりごめ動物病院	名取市小豆島字島東304-4	022-384-1745
渡辺動物病院	名取市増田4丁目4-10	022-384-4379
桑嶋動物病院	名取市飯野坂1丁目4-55	022-383-5877
那智が丘アン・ペットクリニック	名取市那智が丘2丁目18-10	022-381-2311
かんの動物病院	名取市植松2-8	022-384-0201
カサハラアニマルメディカルセンター	岩沼市中央4丁目9-2	24-2426
じゅん動物病院	岩沼市桜5丁目11-7	24-0912
あおぞら動物病院	岩沼市たけくま1丁目18-9	24-0672
仙台南動物病院	巨理町逢隈牛袋字谷地添48-3	33-1311

保健福祉課 健康推進班

みんなで作る 元氣やまもと21 コーナー

男性のための「簡単・おいしい!クッキング講座」参加者募集

今年度の特定健診の結果を見ると、男性の40歳代以降にメタボの該当率が高いことから、男性自らが健康管理を行うことを目的としたクッキング教室を開催します。

クッキング教室では、身近にある材料でできる簡単な料理を紹介いたします。「調理をすることは初めて」「あまり料理をしたことがない」「最近食欲がない」「毎日何を食べていいのかわからない」という方、大歓迎です。

◆第1回目日時
4月26日(木)9時30分～13時
※2回目以降の日程は、第1回の教室時に改めてお知らせします。

◆本紙3月号で紹介した「男性の料理教室」で好評だったメニューを紹介いたします。
「レンジで作るサバの味噌煮」



◆材料(2人分)
サバ 2切れ



ぜひお試しください!

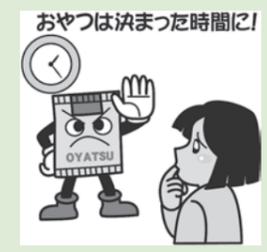
- ・シウウガ 1片
 - ・味噌 大さじ2
 - ・酒 大さじ2
 - ・砂糖 大さじ2
 - ・水 大さじ2
- 作り方
①サバの皮に1本切り目を入れておく。
②シウウガは皮をむいて、薄切りしてから千切りにし水に放す。
③耐熱容器にAを入れて混ぜ、①のサバの皮を上にし、Aをすくって上からもかける。
④③にラップをふんわりかけ、電子レンジで加熱する。
⑤④を皿に盛り付け、汁をかけて②を乗せる。

保育所給食で人気のおやつ

ツナマヨ蒸しパン(4人分)

玉ネギ	20g
ツナ	32g
ホットケーキミックス	80g
卵	1/2個
牛乳	60cc
パセリ	少々
マヨネーズ	4g

- ①玉ネギはみじん切りにし、ツナは油切りをしておく。
- ②ボールにホットケーキミックス、卵、牛乳を入れて混ぜ、みじん切りにした玉ネギ、ツナ、パセリ、マヨネーズを加えて混ぜる。
- ③アルミカップに②を入れ、10分ほど蒸す。



エネルギー	107kcal
タンパク質	4.3g
塩分	0.3g

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します
保健福祉課 ☎37-1113

町指定給水装置工事業者および町公認排水設備等工事業者名簿

町内においてお客様が宅内の水道・下水道の工事を依頼することができる指定・公認の業者は次のとおりです。

【水道関係】

指定番号	事業者の名称	電話
1	株クリワダ	(0223) 37-0013
2	木村工事株	(0223) 37-2853
4	株ヤマムラ	(0223) 38-0150
5	有伊藤設備工業所	(0223) 37-2108
6	有阿部ホームサービス	(0223) 37-3469
7	有針生設備工業	(0223) 37-2452
8	有佐藤設備	(0223) 37-4165
9	鹿又工業株	(022) 382-0216
10	株コムロ	(0223) 34-8027
11	株嶺利設備工業所	(0223) 34-3798
12	株松清産業	(022) 284-8679
13	有小野商店	(0224) 79-2543
14	有青木設備工業所	(022) 384-1330
16	株穴戸工業所	(0223) 34-1722
17	株和泉	(0223) 24-0953
18	株マルミ設備	(022) 392-3234
19	有エンジニアリングサトー	(0223) 34-1535
20	有北仙台設備工業所	(022) 378-0141
21	日幸電設株	(0223) 34-3161
22	阿部春建設株	(0223) 34-3721
23	トモ工業株	(0223) 24-2564
24	大丸産業株	(022) 239-1711
25	有富沢設備工業所	(0224) 53-3211
26	株斎藤管工	(0224) 62-1506
27	株ケイテック	(022) 351-2516
29	株白石ハウジング	(0224) 55-1457
30	有熊澤工務店	(0223) 36-2880
31	ホシナ住設株	(0224) 63-1448
32	株ワカキ	(0224) 62-3217
33	株斎直商店	(0224) 62-1238
34	有加新住設	(022) 365-8623
35	有門脇総合設備	(0223) 34-7775
36	有快適プラン・住設	(0223) 37-1478
38	リビングコンサルタント	(0223) 34-1803
39	株平設備興業	(022) 289-3305
40	高橋設備株	(022) 242-5990
41	有引地設備工業	(022) 385-0737
42	株サンホーム 機器販売	(022) 227-1284
43	有高美住設	(0224) 55-1351
44	有角田安全ガス	(0224) 62-1143
45	有斎藤設備	(0244) 36-2868
46	有森久設備	(0223) 22-0450
47	興信管工株	(0223) 36-3211
48	株いこい住設	(022) 382-2717
49	株馬淵工業所	(022) 247-0181
50	本田設備	(0224) 62-0428
52	株トヨー建設	(0244) 36-7030
53	有常楽設備	(022) 289-3154
54	株名取総合サービスセンター	(022) 384-3002
55	有エス・ジェイ・メンテナンス	(0224) 63-5126
56	嶋田設備	(0223) 37-0808
57	船山設備	(022) 394-3632
58	株クラシアン	(022) 712-6211
59	有鈴木設備工業所	(0224) 84-4140
60	株松村工業所	(0223) 38-0558
61	木村設備工業株	(0223) 35-2457
62	有丸子設備工業	(0224) 63-2402
63	協業組合 ケンナン	(022) 384-5697
64	有斎藤設備工業	(022) 372-3596
65	カマト設備工業所	(0223) 34-5249
66	株藤設備	(022) 351-5815
67	有正友設備	(022) 290-6636
68	有ひばり住設	(0224) 22-8416
69	あくあ	(0244) 26-5130
70	有高橋設備	(0224) 62-4519
71	株さくら設備	(0224) 53-2510

【水道関係】

指定番号	事業者の名称	電話
72	株三成工研	(022) 242-4435
73	都管理株	(022) 781-0231
74	有川内住器設備	(0223) 83-2248

【下水道関係】

指定番号	事業者の名称	電話
1	有阿部ホームサービス	(0223) 37-3469
2	有伊藤設備工業所	(0223) 37-2108
4	木村工事株	(0223) 37-2853
5	株クリワダ	(0223) 37-0013
6	野村建設株	(0223) 38-0591
9	三宅建設株	(0223) 38-0480
12	株ヤマムラ	(0223) 38-0150
13	有針生設備工業	(0223) 37-2452
14	有安田工務店	(0223) 37-0147
16	有佐藤設備	(0223) 37-4165
17	有小野商店	(0224) 79-2543
18	株嶺利設備工業所	(0223) 34-3798
19	株コムロ	(0223) 34-8027
20	株斎藤管工	(0224) 62-1506
21	株穴戸工業所	(0223) 34-1722
22	株マルミ設備	(022) 392-3234
23	株斎直商店	(0224) 62-1238
24	有エンジニアリングサトー	(0223) 34-1535
26	有青木設備工業所	(022) 384-1330
27	日幸電設株	(0223) 34-3161
28	株白石ハウジング	(0224) 55-1457
30	株ワカキ	(0224) 62-3217
31	有加新住設	(022) 365-8623
32	有エス・ジェイ・メンテナンス	(0224) 63-5126
35	ホシナ住設株	(0224) 63-1448
36	株平設備興業	(022) 289-3305
37	高橋設備株	(022) 242-5990
38	有引地設備工業	(022) 385-0737
40	有角田安全ガス	(0224) 62-1143
41	有森久設備	(0223) 22-0450
42	興信管工株	(0223) 36-3211
43	株いこい住設	(022) 382-2717
45	本田設備	(0224) 62-0428
47	株名取総合サービスセンター	(022) 384-3002
48	嶋田設備	(0223) 37-0808
50	有門脇総合設備	(0223) 34-7775
51	有タカヤ	(0224) 52-3320
53	船山設備	(022) 394-3632
54	有高美住設	(0224) 55-1351
55	有鈴木設備工業所	(0224) 84-4140
56	株松村工業所	(0223) 38-0558
57	木村設備工業株	(0223) 35-2457
58	有丸子設備工業	(0224) 63-2402
59	協業組合 ケンナン	(022) 384-5697
60	有斎藤設備工業	(022) 372-3596
61	株藤設備	(022) 351-5815
62	有正友設備	(022) 290-6636
63	株さくら設備	(0224) 53-2510
64	有高橋設備	(0224) 62-4519
65	株三成工研	(022) 242-4435
66	阿部春建設株	(0223) 34-3721
67	株溝淵建設	(011) 774-2754

○網掛けの業者は、町内業者です。
 ○上記業者は平成24年2月末現在のものです。
 ○【水道関係】：指定番号3、15、28、37、51は欠番です。
 ○【下水道関係】：指定番号3、7、8、10、11、15、25、29、33、34、39、44、46、49、52は欠番です。
注：この名簿以外の業者は工事をすることができません。

☎ 上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120



上下水道事業所からののお知らせ



料金のお支払いは口座振替で

上下水道料金をお支払いいただく場合、金融機関窓口で支払う納付書払いと預貯金口座から自動的に振り替られる口座振替の2種類の納入方法があります。

これまで、上下水道事業所では口座振替を推進し、皆様のご協力により平成24年2月末の口座振替率は69%を超える高い率となりました。今後、さらなる口座振替を推進していきますので、この機会にぜひお申し込みください。

納め忘れがなく確実です

手軽な手続きで納め忘れもなく、わざわざ金融機関まで足を運ぶ必要がありません。

また、上下水道事業所にとっても納入通知書発送等が省略でき、コスト削減にもつながりますので、ぜひ料金のお支払いは便利で確実な口座振替にご協力ください。

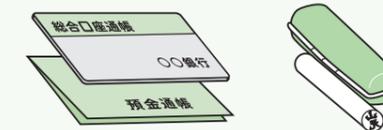
手続きは簡単・無料です

口座振替の手続きは、金融機関で指定用紙への記入、押印するだけの簡単な手続きです。

また、申し込み手続きや振替には、一切手数料はかかりません。(上下水道事業所の窓口では受付していません)

手続きに必要なもの

- ① 預貯金通帳 ② 印鑑(通帳印)



金融機関でお申し込み

七十七銀行・あぶくま信用金庫・仙台銀行・みやぎ亙理農協・ゆうちょ銀行
 以上の本店・支店なら町内に限らず、どこの窓口でもお申し込みが可能です。

口座振替のしくみ

- ① 検針票で使用水量のお知らせをします(毎月15日～25日ごろ)
- ② 金融機関へ料金の請求依頼
- ③ 預貯金口座からの振替(検針した月の翌月26日)
- ④ 上下水道事業所へ料金の入金



●ご注意

- ① 検針月の翌月26日(振替日が土・日・祝日の場合は翌日の金融機関の営業日)に、お客様の口座から振替となります。なお、残高不足等で振替不能となった場合には、再振替できませんので、翌月20日に発送される督促状兼納付書にてお支払いいただくこととなります。
- ② 手続きは、金融機関窓口での口座振替申し込み時から処理完了まで数週間かかるため、翌月から振替ができない場合がありますので、ご了承ください。

被災施設に係る企業債の一部を借り換えました

昨年12月、地方公共団体金融機構より、震災で被災した施設に係る企業債の残債を対象に繰上償還の財源として借換債が認められました。

そこで、被災した下水道施設の一部の残債(利率4.35%～4.6%)を低利率(0.7%～0.9%)に借り換えを行った結果、今後11年間で約2,830万円の軽減が見込める結果となりました。

今後も同様の措置により、さらなる経費節減に取り組んでまいります。

☎ 上下水道事業所 庶務班 ☎ 37-1120

外国人の制度が変わります ~外国人住民とそのご家族の皆さんへ~

平成24年7月9日に外国人登録法が廃止され、入国管理法および住民基本台帳法が改正されます。

■主な変更点

- 外国人登録証明書が在留カード（または特別永住者証明書）が変わります
法改正後、一定期間は現在お持ちの「外国人登録証明書」は有効です。

資格区分	切り替え手続き	手続場所
特別永住者の方	現在お持ちの外国人登録証明書は有効期限まで使用できます。切替するときに特別永住者証明書に変わります。	町民生活課
永住者の方	新しい制度の開始後3年以内に申請が必要です。申請することで在留カードに変わります。	入国管理局
中長期在留者 (在留期間が3カ月を超える方)	在留期間の更新や在留資格の変更手続きの際に、在留カードに変わります。	入国管理局

◇法改正に関する詳細については、法務省および総務省のホームページをご覧ください。

- 法務省ホームページ
「新しい在留管理制度がスタート」
http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_1/index.html
「特別永住者の制度が変わります」
http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_2/index.html
- 総務省ホームページ
「外国人住民に係る住民基本台帳制度について」
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html

- 住民票が作成されます

外国人の方は住民基本台帳法が適用され、今までの登録原票記載事項証明書に変わり、住民票が作成されます。現在、外国人登録の内容をもとに、「住民票」の作成準備をしています。記載事項の確認のため5月ごろに通知を送付しますので、内容確認にご協力願います。氏名の漢字は日本の漢字になります。

- 転出の際の届出が必要になります

他市町村に住所を移すとき、長期出国する場合は、役場に届け出が必要となります。

問 町民生活課 窓口班 ☎ 37-1112

困っていることはありませんか？ お気軽にご相談ください

平成24年度 町民相談プログラム

町では、町民の皆さんが日ごろ悩んでいること、困っていることなどについて、毎月の町民相談日を決め、それぞれの担当相談員が親身になって相談に応じています。(相談無料、相談された内容は一切秘密に扱われます)

■相談場所 役場仮庁舎第1相談室(1階) ■相談時間 13時から15時まで

種類	相談担当の職名	相談日(※)	相談の内容
人権相談	人権擁護委員	第3木曜	人権侵害や夫婦・親子間のトラブル、いじめなどの相談
行政苦情相談	行政相談委員	第2金曜	国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
登記相談	司法書士	第2火曜	土地や建物の名義書換など、登記に関する相談
生活相談	民生委員	第3水曜	生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
年金相談	社会保険労務士	第2木曜	国民年金、厚生年金など年金に関する相談
青少年相談	教育相談員	第3月曜	青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
消費生活相談	消費生活相談員	第2水曜	商品の安全、品質や訪問販売、債務などに関する相談

※曜日を指定していますが、休日の場合は翌日になります。

相談においでになる場合には、相談者が重複するとお待ちいただくこともありますので、あらかじめ電話で予約いただくと便利です。相談日については、広報やまもと「情報局やまもと」のコーナーで毎月お知らせします。

問 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

認知症 高齢者家族交流会

ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護で悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。どうぞ、お気軽にご参加ください。

日時 4月25日(水) 10時～11時30分
場所 保健センター1
内容 座談会
参加料 無料
申し込み 参加希望者は4月20日(金)まで地域包括支援センターにお電話願います。



問:問い合わせ先 問:申し込み先

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、町内の仮設住宅集会所等において、次のとおり巡回相談を実施しています。

求人情報の提供や職業紹介など、仕事探しに関するさまざまな相談をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

■対象となる方

東日本大震災により被災し、町内の仮設住宅等に在住の方

■巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- 仕事探しに関するさまざまな相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした、新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。

■巡回相談スケジュール

実施場所	日程	時間帯
中央公民館	4月11日(水) 4月25日(水)	10:30～12:00
町民グラウンド 仮設住宅集会所	4月11日(水) 4月25日(水)	13:00～14:30
浅生原東田 仮設住宅集会所	4月20日(金)	10:30～14:30
坂元支所	4月18日(水) 5月2日(水)	10:30～12:00
中山熊野堂 仮設住宅集会所	4月18日(水) 5月2日(水)	13:00～14:30
ナガワ仙台工場内 仮設住宅集会所	4月9日(月) 4月23日(月)	10:30～12:00

問ハローワーク仙台 計画職業紹介部門
☎022-299-8820

巨理用水路の 通水を開始します

水難事故に
気を付けましょう!

毎年、各地の水路などで子どもたちの水難事故が発生し、尊い命が失われています。地域のみならず注意しあい、水難事故をなくしましょう。

通水期間 4月2日～8月31日

問 巨理土地改良区
☎34-1319

問 地域包括支援センター
☎37-3901

休日・夜間 無料法律相談会

法テラス山元では、「法テラスの日」のイベントとして、弁護士による夜間・休日無料法律相談会を開催します。

■夜間相談

4月9日(月)～13日(金)
17時～21時

■休日相談

4月14日(土)、15日(日)
10時～16時

■予約受付時間

9時～17時(土・日を除く)
※平日10時～16時の無料相談も通常どおり行っています。

救命講習会が 新しくなりました

心肺蘇生法の内容の変更に伴い、今から新しい内容で救命講習会を実施します。また、保護者・保育士等を対象とした乳幼児専門の受講コースも新たにスタートします。なお、普通救命講習会は毎月9日に実施していますので、以前に受講された方もぜひ再受講してください。詳しくは左記までお問い合わせください。

※相談は無料で秘密は固く守られます。
問 法テラス山元
☎050-3383-0213
山元町浅生原字日向13-1
(歴史民俗資料館南側)

運転免許証の日曜窓口

月9日に実施していますので、以前に受講された方もぜひ再受講してください。詳しくは左記までお問い合わせください。

問 巨理消防署 救急係
☎34-1155 (内線54)

日時 4月15日(日)
5月6日(日)
受付 8時30分～9時30分
13時～14時
問 仙南運転免許センター 免許係
☎0224-530111

税金情報

東日本大震災および原子力災害に係る固定資産税の特例制度

東日本大震災および原子力災害により、被災した住宅用地・家屋の代替として取得した土地や家屋についての固定資産税の特例制度について、その概要をお知らせします。

東日本大震災に係る被災代替住宅用地の特例

被災住宅用地の代替で取得した土地のうち、被災住宅用地に相当する分について、取得後3年度分、当該土地を住宅用地とみなします。

※ 被災住宅用地とは、東日本大震災により滅失し、または損壊した家屋の敷地で、平成23年度において住宅用地の特例(地方税法第349条の3の2)の適用を受けていたものです。ここでいう「損壊」とは、平成23年度において一定以上の損害があることにより、減免が適用される程度の被害を受けたものであり、り災証明書の判定が「一部損壊」の場合は対象外となります。

東日本大震災に係る被災代替家屋の特例

被災家屋の代替で取得した家屋、または改築した家屋に係る税額のうち、被災家屋の床面積相当分について、取得の翌年から4年度分を2分の1、その後2年度分を3分の1に減額します。

※1 被災家屋とは、東日本大震災により滅失し、または損壊した家屋で、解体または売却等の処分をしているものです。ここでいう「損壊」とは、平成23年度において一定以上の損害があることにより減免が適用される程度の被害を受けたものであり、り災証明書の判定が「一部損壊」の場合は対象外となります。

※2 代替家屋とは、被災家屋の代替として取得した家屋で、種類(用途)または使用目的が同一であるもので、改築の場合は改築後の価格が被災家屋の価格以上となるものです。

原子力災害に係る代替住宅用地の特例

対象区域内住宅用地の代替で取得した土地のうち、対象区域内住宅用地に相当する分について、取得後3年度分、当該土地を住宅用地とみなします。

※ 対象区域内住宅用地とは、東日本大震災に起因する原子力発電所の事故により、警戒区域設定指示区域と指定された区域内に所在した家屋の敷地で、平成23年度において住宅用地の特例(地方税法第349条の3の2)の適用を受けていたものです。

原子力災害に係る代替家屋の特例

対象区域内家屋の代替で取得した家屋に係る税額のうち、対象区域内家屋の床面積相当分について、取得の翌年から4年度分を2分の1、その後2年度分を3分の1に減額します。

※1 対象区域内家屋とは、東日本大震災に起因する原子力発電所の事故により、原子力災害対策基本法に基づく警戒区域設定指示が行われた日において、警戒区域設定指示区域内に所在した家屋です。

※2 代替家屋とは、対象区域内家屋の代替として取得した家屋で、対象区域内家屋と種類(用途)または使用目的が同一であるものです。

◎各特例の対象者要件や添付書類など特例の詳細については、広報やまもと5月号でお知らせします。

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114

年金事務所からのお知らせ

国民年金保険の「学生納付特例制度」をご存知ですか？

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。また夜間・定時制課程や通信制課程の方も含まれますので、ほとんどの学生の方が対象となります。

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、次の年度も在学予定である場合、4月初めに再申請の用紙が送付されますので、引き続き学生であれば、必要事項を記入のうえご返送ください。

この制度の申請を行わず、保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故などにより障害が残った場合に、障害年金を受けることができなくなります。

なお、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。就職などで、収入が得られるようになった場合は、将来受け取る年金を増額するため、「追納制度」を利用されることをお勧めします。

本制度の申請窓口は、町民生活課および坂元支所、またはお近くの年金事務所になります(申請には在学証明書または学生証の写しの添付が必要になります)。

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114
 町民生活課窓口 ☎ 37-1112 (内線125)
 坂元支所 ☎ 38-0301

角田宇宙センター一般公開

皆様のご来場をお待ちしています！

日時 4月22日(日)、10時～15時30分

開催内容

- 推進薬供給系統試験設備【初公開】
- 高圧液酸ターボポンプ試験設備
- スタンプラリー
- みんなで作ろう！段ボール宇宙船 など

☎ 角田宇宙センター ☎ 0224-68-3111

仙台労働基準監督署の電話番号が変更になります

今日1日からダイヤルイン化に伴い、電話番号が変更になりました。これにより、相談やお問い合わせ内容により、次の該当部署に直接電話していただくこととなります。

- 解雇、賃金未払い、その他労働条件に関する相談 ☎ 022-299-9075
- 総合労働相談センター ☎ 022-299-9075
- 監督指導業務 ☎ 022-299-9072
- 方面 ☎ 022-299-9072

- 労働安全衛生法に基づく業務 ☎ 022-299-9072
- 労働災害の報告 業務課 ☎ 022-299-9073
- 安全衛生課 ☎ 022-299-9073
- 労働保険給付、労働保険適用・徴収 ☎ 022-299-9074
- 労災第一課、労災第二課 ☎ 022-299-9074
- 庶務業務 ☎ 022-299-9071
- 業務課 ☎ 022-299-9071
- 仙台労働基準監督署 業務課 ☎ 022-299-9071

- 「名取パーク&ライド」が近くておトクに！ ☎ 022-299-9071
- 快適で環境にやさしいパーク&ライド ☎ 022-299-9071

ク&ライドを、仙台空港アクセス鉄道杜せきのした駅で実施しています。駐車場は、駅に近い北側5番駐車場がご利用いただけます。また、今日1日から利用条件を大幅に引き下げのおトクな『ご利用キャンペーン』を実施しています。この機会にぜひご利用ください。

■ キャンペーン実施期間 4月1日(日)～9月30日(日)

- 駐車場利用の申し込み条件 ☎ 022-299-9071
- 仙台空港アクセス線の定期券購入 ☎ 022-299-9071
- イオンモールお買い物券の購入 ☎ 022-299-9071

午前6時～午前0時 ※土・日曜日、祝日、年末年始および指定日を除く

☎ 022-383-0150

イベント

陸上自衛隊船岡駐屯地 イベント情報

■ 船岡駐屯地創立記念行事
 日時 4月15日(日) 9時～16時
 場所 陸上自衛隊船岡駐屯地
 内容 記念式典、観閲行進、訓練展示、音楽演奏、戦車

(当日整理券を配付)・ジープ・ボート試乗、模擬売店ほかアトラクション多数。

■ 船岡駐屯地桜まつり
 駐屯地を一般開放し、ライトアップされた夜桜が楽しめます。

※桜の開花状況により日程を変更する場合があります。
 場所 陸上自衛隊船岡駐屯地
 陸上自衛隊船岡駐屯地司令職務室
 ☎ 0224-55-2301 (内線211)

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いいたします。なお、休日当番医は変更になることもありますので新聞などで確認のうえ受診してください。

- 4/8 (日) ◆熊谷内科医院(巨理町) ☎34-5140
◆清水歯科医院(岩沼市) ☎22-2331
- 4/15 (日) ◆三上医院(巨理町) ☎34-3711
◆星齒科医院(名取市) ☎022-384-7008
◆松本歯科医院(山元町) ☎37-3771
- 4/22 (日) ◆浜吉田駅前内科(巨理町) ☎33-7377
◆松ヶ丘歯科医院(岩沼市) ☎24-3788
- 4/29 (日・祝) ◆平田外科医院(山元町) ☎37-4055
◆塚辺歯科医院(岩沼市) ☎24-2211
◆なとり駅前歯科クリニック(名取市) ☎022-382-3343
- 4/30 (月・祝) ◆やべ内科クリニック(巨理町) ☎34-3003
◆島田歯科医院(名取市) ☎022-383-0763
- 5/3 (木・祝) ◆氏家医院(巨理町) ☎34-1320
◆いけだ歯科クリニック(名取市) ☎022-383-6480
◆いの歯科(山元町) ☎38-1887
- 5/4 (金・祝) ◆巨理整形外科(巨理町) ☎34-5303
◆心友歯科医院(岩沼市) ☎25-6444
- 5/5 (土・祝) ◆大友医院ヒロミ小児科(巨理町) ☎34-3204
◆いそだ歯科(巨理町) ☎33-0570
◆歯科クリニック守(名取市) ☎022-382-8677
- 5/6 (日) ◆山形外科医院(巨理町) ☎34-3171
◆高藤歯科医院(岩沼市) ☎22-2666

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

やまもと健康だより

☎保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

実施場所：保健センター

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	4月23日(月)	山元町に住所のある	9:30～10:00
	5月7日(月)	妊婦	
3歳児健診	5月9日(水)	平成20年9月～10月生まれ	12:30～13:00
予防接種	ポリオ	生後3～89カ月	12:30～13:00

水道休日当番

- 4/8 (日) ◆(株)佐藤設備 ☎37-4165
- 4/15 (日) ◆(有)針生設備 ☎37-2452
- 4/22 (日) ◆(株)松村工業所 ☎38-0558
- 4/29 (日・祝)
4/30 (月・祝)
5/3 (木・祝)
5/4 (金・祝)
5/5 (土・祝) ◆(株)ヤマムラ ☎38-0150
- 5/6 (日) ◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承願います。

☎上下水道事業所 施設班 ☎37-1120

赤ちゃんの写真大募集!!

「我が家の王子さま ☆お姫さま」のコーナーに自慢のお子さん・お孫さんの写真を掲載してみませんか?



○山元町にお住まいで1歳未満の赤ちゃんであればOKです。なお、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても、掲載することができます。

○お気に入りの写真をご持参ください。

○メールでの申し込みもOKです!
※ご両親の氏名、お子さんの氏名・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージ(20字以内)を記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。
(注)画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

申し込み・問い合わせ
役場仮庁舎2階 総務課まで ☎37-1111
メールアドレス
info@town.yamamoto.miyagi.jp

4

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30

情報局やまもと

Information

4月15日から5月14日まで

5

日	月	火	水	木	金	土
...	...	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31

今月の相談

- ◆**青少年相談** 4月16日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆**登記相談** 5月8日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆**消費生活相談** 5月9日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※水曜日を除く、平日9時～16時にも相談できます
- ◆**行政苦情相談** 5月11日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆**生活相談** 4月18日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆**人権相談** 4月19日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆**年金相談** 5月10日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談
※年金相談は4月から「毎月第2木曜日」に日程を変更します。
4月の相談日は今月12日(木)となります。

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆**健康相談** 5月7日(月) 13時30分～16時
生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆**精神保健相談** 5月11日(金) 10時～11時30分
精神科医によるこころの相談(認知症の相談も含む)
- ◆**育児相談** 5月7日(月) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)

場所 保健センター ☎保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう!

第56回 海外から届く“当選金獲得!”には手を出さない!

エアメールなどで「海外宝くじの当選金を受け取る権利が当たりました。当選金を受け取るために手数料を支払ってください」というような内容の封書が届くことがあります。

これを見て「当たった」と強く信じ込み、当選金を受け取るための手数料などを送り続け、被害に気付いた時には多額の費用をつぎ込んでしまっているケースがみられます。

海外の宝くじは、日本国内で買うだけでも違法です。絶対に手を出さないようにしましょう。

心配なときは、役場消費生活相談窓口にご相談しましょう!

☎町民生活課 生活班 ☎37-1112
役場消費生活相談窓口 水曜日を除く、平日9時～16時

りんごラジオ

FM 80.7MHz

放送時間

- ・月～金：8時～18時
- ・土～日：10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎0223-29-4772

ringoradio@gmail.com

情報をどしどし
お寄せください!

人口の動き

2月末現在(前月比)

世帯 4,891戸(△16戸)

男 7,011人(△25人)

女 7,326人(△31人)

合計 14,337人(△56人)

出生 3人 転入 19人
死亡 19人 転出 60人
婚姻 3件

△:減少

復興推進計画(民間投資促進特区)に係る 指定申請の受付および集積区域への追加

宮城県および県内33市町村と共同申請を行った「宮城県民間投資促進特区」が認定されたことにより、山元町の復興産業集積区域においても、税制上の特例措置の適用が受けられることになりました。

復興産業区域において、復興に寄与する事業(新規投資や被災者雇用等)を行う場合には、復興特区法施行規則に基づく事業所の指定等を受けることにより、特例を受けることができますので、仙台地方振興事務所までお問い合わせください。

なお、町では、復興産業集積区域について区域の追加を検討しています。下記対象業種で区域の追加を希望する方は、役場産業振興課までお問い合わせください。

■対象となる業種

自動車関連産業、高度電子機械産業、食品関連産業、木材関連産業、医療・健康関連産業、クリーンエネルギー関連産業、航空宇宙関連産業、船舶関連産業

※宮城県ホームページ「復興特区(ものづくり産業版)」

<http://www.pref.miyagi.jp/sanritu/hukkotokku/hukkotokku.html>

問い合わせ

○事業所の指定に係る申請窓口等について

仙台地方振興事務所 ☎022-275-9111

○集積区域の追加について 産業振興課 地域振興班 ☎37-1119

坂元中学校で 尋常小学校「修身書」などの掛図を発見!

2月26日、坂元中学校の渡邊裕之校長が校長室準備

付けの戸棚を整理していたところ、戦前の尋常小学校で教材として使われていた和紙製の「尋常小学修身書巻之一」掛図37点と「訂正尋常小学読本巻之一」7点を発見しました。

「修身」とは、第二次大戦前の小・中学校の教科目のひとつで現在の道徳、「読本」は現在の国語にあたるもので、当時教師がこれらの掛図に描かれた絵を子どもに示し、指導にあたっていました。

いたものとみられます。

なお、「修身書」には左記のとおり明治30年再版発行と記されており、今から100年以上前のものとみられていますが、その年



数を感じさせないほど、とても保存状態の良いものばかりです。

渡邊校長から相談を受け

▲教育勅語に基づく
教えが描かれた修身書

▼詳細な挿絵が描かれた読本



た生涯学習課では、戦前の

学校教育に詳しい宮城学院女子大学の小平聡教授に、これらの資料の確認を依頼したところ「今まで様々な資料を見てきたが、尋常小学校の修身書は初めて見た。戦後、GHQの指導で、

このような戦前の教育関連資料は一掃されており、当時をうかがい知ることのできるとても貴重な資料」との回答だったそうです。

この回答に、渡邊校長は「貴重な資料を学校だけで眠らせておくのはもったいない。町民の方々はもとより、多くの方々に見ていただける機会を作ってもらえるよう、町に相談していきたい」と話していました。

現在、生涯学習課では、資料の詳細について調査を進めながら、今後歴史民俗資料館での展示も検討しています。

編集・発行/山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読みとると簡単にサイトにアクセスできます。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

この「広報やまもと」は1部当たり約43円です。

印刷所/今野印刷(株) ☎022-288-6123

広報やまもと4月号 No.389(32)